

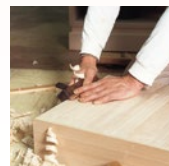
【がんばりマスSEI】(株)米谷
お客様のブランド作りのお手伝い

存在価値を高めるための変化を支援する

新体制スローガン

【特集／大印工組が新体制に！】新三役所信表明

ホームページに掲載「プリオのひろば」開設!

大阪府印刷工業組合
<http://osaka-pia.or.jp/>大阪のワザ!
経済産業大臣指定 伝統的工芸品
「大阪泉州桐筆筒」
大阪府知事指定 伝統工芸品
「泉州桐筆筒」6
2018

プリオ「大阪の印刷」6月号

2018年(平成30年)6月1日発行
第64巻 第6号 通巻第717号発行所／大阪府印刷工業組合
大阪府東淀川区中野町4-4-2

発行人／作道孝行

電話06-63353100(代)

定価300円(税別)



大阪希琳閣印刷(苏州)有限公司

中国の巨大消費ビジネスに挑戦

OSPの海外グループ会社が中国の市場へ進出し、16年目に。蘇州工場に生産拠点、蘇州・上海・青島・北京・成都・大連と営業拠点を設け、急成長し続ける消費ニーズに応えるラベル販売製造の体制作りを進めています。



蘇州工場



日本で培ったラベル製造の技術と知識をベースに中国のラベル市場を活性化

高品質・短納期でラベル製品を提供できる蘇州工場では印刷機20台、人員100名で稼働しています。食品メーカーやCVSに販路を拡大し、ラベル市場を活性化する要を目指しています。

商号 大阪希琳閣印刷(蘇州)有限公司
 代表者 総経理 藤谷 尚詞
 所在地 蘇州工業園区方園街9号
 創業 2006年
 事業内容 中国における国内外向けシール・ラベル、ラベラーの製造と販売。

OSPグループの使命、それは期待を超えること。



株式会社OSPホールディングス 大阪シーリング印刷株式会社 OSPアドバンス株式会社 OSPマシナリー株式会社

株式会社OSPトレーディング OSP富士包装株式会社 OSPゴールドシー株式会社

Primark America Corporation 大阪希琳閣印刷(苏州)有限公司 OSP(THAILAND)CO.,LTD. OSP LABEL(THAILAND)CO.,LTD.

- ④コストが今より高い(スケール
接点が減るから)
- ③有益な情報量は今より少ない
(接点が減るから)
- ②同業ネットワークの範囲は今
より狭い(接点が減るから)
- ①印刷業界の地位は今より低い
(対外窓口がないから)

①印刷業界の地位は今より低い
(対外窓口がないから)

②同業ネットワークの範囲は今
より狭い(接点が減るから)

③有益な情報量は今より少ない
(接点が減るから)

④コストが今より高い(スケール
接点が減るから)

⑤企業成長が今より鈍い(受け
る刺激が減るから)

⑥私が思いつくだけでもこうい
たことが考えられます。

今、大印工組が既に存在し、そ
ういったメリットを得られている
状態が当たり前なので、無いこと
を想像しにくいかもしれません
が、我々は知らないところでその
恩恵に与っているのです。

ただ、得られるメリットの大き
さは人それぞれです。能動的に大
印工組に参画する人ほど、そのメ
リットは大きくなります。

今後、大印工組としては、各事
業のメリットを具体的に分かり
やすくし、その情報をあらゆる手
段で、少しでも多くの皆様にお届
けしていくつもりですので、今期
もご支援のほどよろしくお願い
します。

大阪府印刷工業組合
理事長 作道 孝行

もし印刷工業組合が
無かったら

総代会も終わり、新しい組織
でスタートした大印工組ですが、
今期も役員一同、皆様方の「変
化」の支援をしていくつもりです
ので、引き続きご協力のほどよろ
しく願います。

ここで、大印工組の存在価値
を考えてみると、今までは「ズバリ
これだ!」と言えるものが少な
く、漠然とした価値で、目に見え
ない或いは気付いていない価値が
多かったような気がします。

ではここで、その価値を明らか
にする意味で、改めて「もし印刷
工業組合が無かったら」どうなる
のかを考えてみましょう。

①印刷業界の地位は今より低い
(対外窓口がないから)

②同業ネットワークの範囲は今
より狭い(接点が減るから)

③有益な情報量は今より少ない
(接点が減るから)

④コストが今より高い(スケール
接点が減るから)

⑤企業成長が今より鈍い(受け
る刺激が減るから)

⑥私が思いつくだけでもこうい
たことが考えられます。

今、大印工組が既に存在し、そ
ういったメリットを得られている
状態が当たり前なので、無いこと
を想像しにくいかもしれません
が、我々は知らないところでその
恩恵に与っているのです。

ただ、得られるメリットの大き
さは人それぞれです。能動的に大
印工組に参画する人ほど、そのメ
リットは大きくなります。

今後、大印工組としては、各事
業のメリットを具体的に分かり
やすくし、その情報をあらゆる手
段で、少しでも多くの皆様にお届
けしていくつもりですので、今期
もご支援のほどよろしくお願い
します。

大阪府印刷工業組合
理事長 作道 孝行

もし印刷工業組合が
無かったら

総代会も終わり、新しい組織
でスタートした大印工組ですが、
今期も役員一同、皆様方の「変
化」の支援をしていくつもりです
ので、引き続きご協力のほどよろ
しく願います。

ここで、大印工組の存在価値
を考えてみると、今までは「ズバリ
これだ!」と言えるものが少な
く、漠然とした価値で、目に見え
ない或いは気付いていない価値が
多かったような気がします。

ではここで、その価値を明らか
にする意味で、改めて「もし印刷
工業組合が無かったら」どうなる
のかを考えてみましょう。

①印刷業界の地位は今より低い
(対外窓口がないから)

②同業ネットワークの範囲は今
より狭い(接点が減るから)

③有益な情報量は今より少ない
(接点が減るから)

④コストが今より高い(スケール
接点が減るから)

⑤企業成長が今より鈍い(受け
る刺激が減るから)

⑥私が思いつくだけでもこうい
たことが考えられます。

今、大印工組が既に存在し、そ
ういったメリットを得られている
状態が当たり前なので、無いこと
を想像しにくいかもしれません
が、我々は知らないところでその
恩恵に与っているのです。

ただ、得られるメリットの大き
さは人それぞれです。能動的に大
印工組に参画する人ほど、そのメ
リットは大きくなります。

今後、大印工組としては、各事
業のメリットを具体的に分かり
やすくし、その情報をあらゆる手
段で、少しでも多くの皆様にお届
けしていくつもりですので、今期
もご支援のほどよろしくお願い
します。

大阪府印刷工業組合
理事長 作道 孝行

もし印刷工業組合が
無かったら

総代会も終わり、新しい組織
でスタートした大印工組ですが、
今期も役員一同、皆様方の「変
化」の支援をしていくつもりです
ので、引き続きご協力のほどよろ
しく願います。

ここで、大印工組の存在価値
を考えてみると、今までは「ズバリ
これだ!」と言えるものが少な
く、漠然とした価値で、目に見え
ない或いは気付いていない価値が
多かったような気がします。

ではここで、その価値を明らか
にする意味で、改めて「もし印刷
工業組合が無かったら」どうなる
のかを考えてみましょう。

①印刷業界の地位は今より低い
(対外窓口がないから)

②同業ネットワークの範囲は今
より狭い(接点が減るから)

③有益な情報量は今より少ない
(接点が減るから)

④コストが今より高い(スケール
接点が減るから)

⑤企業成長が今より鈍い(受け
る刺激が減るから)

⑥私が思いつくだけでもこうい
たことが考えられます。

今、大印工組が既に存在し、そ
ういったメリットを得られている
状態が当たり前なので、無いこと
を想像しにくいかもしれません
が、我々は知らないところでその
恩恵に与っているのです。

ただ、得られるメリットの大き
さは人それぞれです。能動的に大
印工組に参画する人ほど、そのメ
リットは大きくなります。

今後、大印工組としては、各事
業のメリットを具体的に分かり
やすくし、その情報をあらゆる手
段で、少しでも多くの皆様にお届
けしていくつもりですので、今期
もご支援のほどよろしくお願い
します。

大阪府印刷工業組合
理事長 作道 孝行

もし印刷工業組合が
無かったら

総代会も終わり、新しい組織
でスタートした大印工組ですが、
今期も役員一同、皆様方の「変
化」の支援をしていくつもりです
ので、引き続きご協力のほどよろ
しく願います。

ここで、大印工組の存在価値
を考えてみると、今までは「ズバリ
これだ!」と言えるものが少な
く、漠然とした価値で、目に見え
ない或いは気付いていない価値が
多かったような気がします。

ではここで、その価値を明らか
にする意味で、改めて「もし印刷
工業組合が無かったら」どうなる
のかを考えてみましょう。

①印刷業界の地位は今より低い
(対外窓口がないから)

②同業ネットワークの範囲は今
より狭い(接点が減るから)

③有益な情報量は今より少ない
(接点が減るから)

CONTENTS

- 2 【特集】大印工組が新体制に!
新体制スローガン／組織図
新三役 所信表明
- 6 【P R】JP2018・ICTと印刷展
- 10 【告知】高野山「納骨塔」お参りのご案内
- 12 【DNA(大青協ネクストアドバンス)】
- 14 【マーケティング委員会】MUD活用セミナー開催案内
- 15 【委員会レポート】
- 16 【PRI・O グルメレポート】
- 17 【人材人財】ウチのイチ押し君
- 18 【がんばってMASSE!】(株)米谷
- 20 【支部だより】
- 23 【大印工組レポート】定例理事会
- 24 【印刷インキワニス工業会】写真の歴史
- 26 【技術情報】(公社)日本印刷技術協会(JAGAT)
- 27 【SEMINAR】D.D.S.S.
- 28 【好きこそモノの上手なれ(趣味人日記)】
- 29 【連載】知ってはりまっか大阪

記事・取材協力:(公社)日本印刷技術協会(JAGAT)
デザイン・制作:(有)ティーズ/校正:富士精版印刷(株)/印刷:国際印刷工業(株)

今月号の表紙

大阪のワザ!「大阪の伝統工芸品」シリーズ(15) 「大阪泉州桐筆筒」「泉州桐筆筒」

桐を使った筆筒の製造技術は、江戸時代中期にはすでに大阪で確立されていたとのこと。「大阪泉州桐筆筒」は、良質の厚い桐材を用い、角を丸く削った胴丸型のものが多く、重厚な雰囲気の特徴。木釘と組手による組立てから磨き、着色に至るまで丁寧に仕上げられ、『桐筆筒の最高峰』といわれています。

主な産地:岸和田市、堺市、和泉市、東大阪市、忠岡町
主な製品:桐筆筒 など

今月号の用紙

シルバーダイヤDRY

(塗工紙・104.7g/m² A/Y (57.5)) (表紙・本文とも)

シルバーダイヤDRYの特徴は、「乾燥性」「耐摩擦性」「印刷再現性」が高いこと。これら3つのメリットが、作業効率と顧客満足度を向上させる、プロに喜んでいただける印刷用紙です。

用紙提供:日本製紙(株)

関西営業支社 印刷用紙グループ TEL.06-6363-7184

インバウンド対応情報発信ツール

MC Catalog+

エムシー カタログ プラス

Japan.
Endless
Discovery.

インバウンドを ビジネスチャンスに つなげる。

観光ガイドや広報紙、展示案内など、あらゆるコンテンツを多言語化し、スマートフォンやタブレット端末に向けて、配信するクラウドサービス。広がるインバウンド施策に、あなたのビジネスチャンスも繋がっています。

快適なユーザ体験をもたらす
多彩で豊富な機能を搭載

多言語
テキストウィンドウ
表示

多言語
音声読み上げ
機能

動画・音声
リンクの埋込み

配信効果
測定

配信エリア
指定

閲覧履歴による
表示最適化

自動翻訳で最大7言語に対応



JPSA
Japanese Press-Society Association

モリスワ

www.morisawa.co.jp

詳しくは

エムシーカタログ



モリスワは、日本障がい者スポーツ協会を応援しています

●記載されている会社名・商品はそれぞれ各社の登録商標または商標です。 ●本仕様は、予告なく変更する場合があります。

参加し仲間をつくり ヒントを得て発展につなげよう



組織活性委員会担当
副理事長 岡本 隆之

今年度から組織サービス委員会が「組織活性委員会」と「交流サービス委員会」に分かれました。組織活性委員会では支部組織活性化による組合員増強、本部事業への参加促進、共済事業への加入促進、アドビ特別ライセンスやETC、LEDなどの経費削減事業の紹介など組合員であるがゆえに受けられるメリットをわかりやすく説明し、事業に参加、加入することで組合員の活性化につなげてもらうことを目的としています。担当副理事長として私、岡本隆之(南親支部)、委員長として川畑利之(常務理事(北支部))の両名で進めてまいります。

組合員数は3月末で452社となりピークから半減しております。業界を取り巻く状況は厳しさを増しておりますが、現在頑張っている組合員は得意分野を持ち、変化に対応できているものと考えられます。そういった企業と意見交換しヒントをもらえる場はそんなにありません。ぜひとも多くの事業に参加し、気づきを得て自社の発展につなげていただきたいと思います。

また1社だけではできないが、多くの仲間が力を合わせることでスケールメリットを得られる事業も紹介してまいります。少しでも耳を傾けていただき、検討してもらえればその良さがわかんと思います。多くの組合員の参加をよろしくお願いいたします。

これからも必要とされる 業界団体であり続けるために



広報委員会・
経営合理化委員会担当
副理事長 東條 秀樹

私たち作道丸は、この春2期目の航海に入りました。組合員例会の開催を始めとした新しい取り組みも徐々に浸透し、この時代にふさわしい組合の存在意義を、少しずつ、どなたにもわかりやすくお示しできているのではないかと存じます。

私は引き続き、広報委員会と経営合理化委員会を担当させていただきます。

広報委員会は木原浩二委員長の元、毎月の広報誌「PRI・O」発行、組合ホームページの充実に加え、今年度からは全印工連が提唱する「ダイバーシティ」の活動を応援し、その概念を周知普及させる一助となることを目指します。そもそもダイバーシティとは、という解説につきましてこの項では割愛しますが、大企業のみならず私たち中小零細企業にとりましてもその維持発展に欠かせない考え方であり、企業に活力を与えるキーワードでございます。

また経営合理化委員会では、今期も経営効率を最大限に引き出すための研究を行います。石川泰雄委員長率いる委員各位が提案する開催事業にぜひご参加ください。組合員企業にとりまして経営力強化のヒントとなれば幸いです。

「最も強い者が生き残るのではなく、最も賢い者が生き延びるのでもない。唯一生き残ることができるのは、変化できる者である」。

あまりにも有名なダーウィンの言葉が身に染みる昨今でございますが、当組合も、次の時代に必要とされる業界団体であり続けるために挑戦します。応援をよろしくお願いいたします。

新体制スローガン

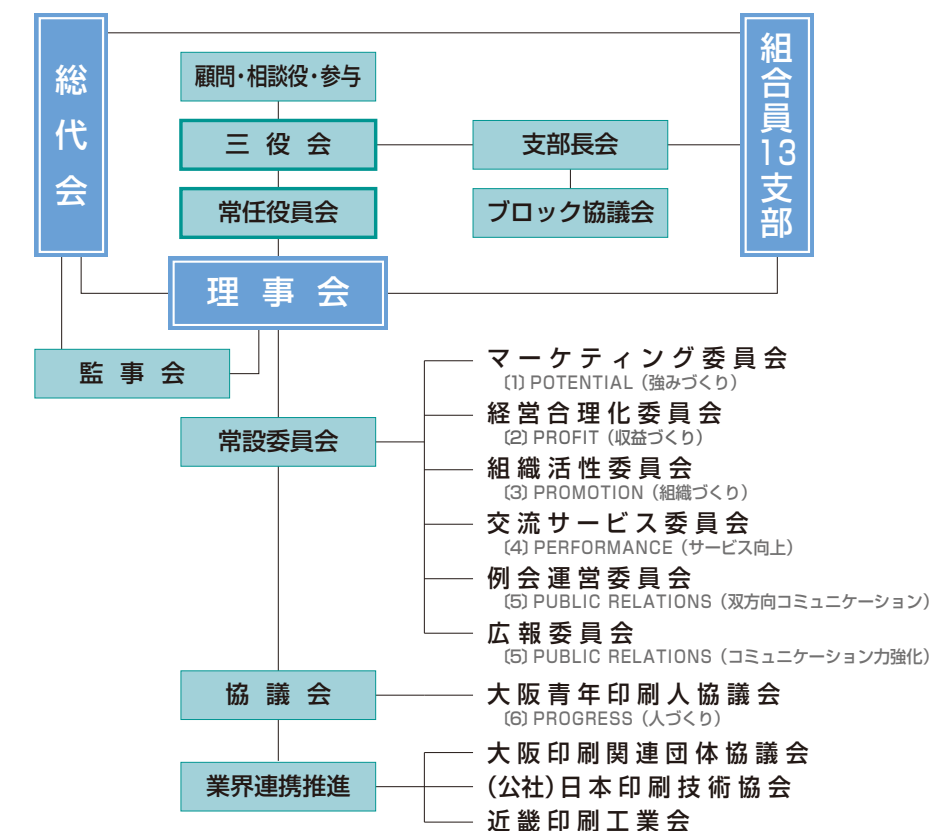
存在価値を高めるための 変化を支援する

今期の大印工組は引き続き、組合員企業各社の市場における存在価値を高めるための変化を支援し、その未来にステークホルダー(周囲の関係者)が期待するような経営と次世代が誇れる業界づくりを、共に考え・行動し・成果を創り出すことを使命とします。

●存在価値(プレゼンス:P)を高めるために大印工組が創り出す『6つのP』●

- 〔1〕 **POTENTIAL** (強みづくり)
- 〔2〕 **PROFIT** (収益づくり)
- 〔3〕 **PROMOTION** (組織づくり)
- 〔4〕 **PERFORMANCE** (サービス向上)
- 〔5〕 **PUBLIC RELATIONS** (双方向コミュニケーション・コミュニケーション力強化)
- 〔6〕 **PROGRESS** (人づくり)

大阪府印刷工業組合 組織・委員会機構図(2018年度)



縁あって



理事
事務局長 中尾 雄治

人はたびたび、自分の置かれている状況の中で自分の立ち位置や周りの人々との距離感をどのように取っていいのか無意識のうちに形づくってしまうことがあると思っています。特に初めて会う人で持続的に付き合いすることとなった場合、第一印象で苦手な意識を持つとそれを引きずってしまうことがよくあるのではないかなと感じます。

なぜ、このようなことを最初に申し上げるのかといいますと、私自身の今までの生き方のなかでの反省を含めて人に対する感情的な部分にとらわれな、また、近視眼的な見方でもって固定観念的なものをつくらない、つまり、ありのままを受け入れることがまず必要でそこから物事を始めようと、そうすることによって、周りの力が得られて、事が成就する。成功につながるひとつの方法で、それが自然体でできるような人間でありたいと思っているからです。

私のこれまでの大阪府職員としてのキャリア、培ってきた知識や経験で形成されてきた自分というものの新たな殻破り、チャレンジがこの大阪府印刷工業組合という新天地でどのような形で展開できるのか、貢献できるのか、ワクワクとドキドキと少しの不安とまさに新入生のような気持ちです。

これから理事長が描かれているビジョンの実現に向け直面するさまざまな課題解決に事務局スタッフ、あるいは理事をはじめ役員の方々のご協力をいただき、共に組合員の方々と事務局とのウィンウィンな関係を築き上げることができればと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

組合員相互の有益な情報の受発信の場として活用ください!



例会運営委員会担当
副理事長 松本 浩一

本年度の例会運営委員会は、例会がコミュニケーションの場としての機能を最大限発揮させるべく、家田委員長(天親支部)及び元気みなぎるメンバーと共に、昨年度よりさらにパワーアップし、組合員相互の有益な情報の受発信基地となるべく活動してまいります。

ともすれば、単なる交流会に終わりがちな面から脱却するためにも、年3回開催予定であります例会それぞれの開催目的を明確にし、委員会メンバーがその主旨をしっかりと共有したうえで、目的に沿った箱づくりや運営を心がけ、参加されたメンバーに対する受益を高めることにつなげていきます。

また、その具現化には当委員会メンバーや大印工組役員の意見だけではなく、組合員の皆様から例会についてのさまざまな考えやアドバイスをたくさん頂戴し、よりよい例会づくりに活かす双方向のコミュニケーションが必要不可欠であります。

そのためにも例会の広報活動として、各支部や委員会の会合にお邪魔いたし、フェイスtoフェイスで開催主旨を丁寧に説明させていただくと同時に、忌憚のないご意見をお伺いし持ち帰りたいと考えておりますので、貴重なお時間をいただきますよう何卒、ご協力の程お願い申し上げます。

最後になりますが、組合員各位のますますのご発展を心よりお祈りいたします。

組合員交流と情報・サービスの提供による価値の創造



交流サービス委員会担当
副理事長 山崎 一彦

今期より組織サービス委員会は、「組織活性委員会」と「交流サービス委員会」に分かれて活動を行うこととなります。私、福島支部の山崎一彦が新たに交流サービス委員会の担当副理事長を拝命することとなりました。

「交流サービス委員会」の主な活動内容は、労務・環境関連事業、制度教育事業の推進、及びセミナー等の開催。また、組合員相互の交流・福利厚生事業の提供、及び開催となります。

委員長として山形勇仁常務理事を中心に、新たな委員会メンバーと共に組合員の皆様に対する情報提供、イベントを企画していきます。

労務関連では「働き方改革」によって法制度が変わり、長時間労働の是正や同一労働同一賃金の実現、高齢者の再雇用・定年延長など、さまざまな課題が突き付けられており、環境関連でも産業廃棄物に対する規制が厳しくなっております。このような変化に対応できるよう、有益な情報を提供しなければならないと考えております。

また、交流・福利厚生では、各種行事を通じて組合員の懇親を一層深めていただけるようなイベントを企画していきますので、皆様におかれましては奮ってご参加いただきますよう、よろしくお願いいたします。

必要な変化を見極め、行動を起こし、存在価値を高める



マーケティング委員会・
大阪青年印刷人協議会担当
副理事長 浦久保 康裕

顧客の中で競合他社よりも自社の存在感を高め、必要とされる企業になる。これは経営の永遠のテーマであります。そのために製品や技術を高める努力をどの企業も日々行っています。他社の参入を防ぐための「参入障壁」において何をテーマにし、そしていかにつくりあげるのか? 「価格」「納期」などでは自らの体力を消耗するだけで有効な参入障壁にはなり得ません。特定された分野やテーマで絶対に他社には負けないと言える「専門性」、そしてユニークな発想や技術力から生まれる「独自性を持った製品や企画」。このことが真の参入障壁になります。

マーケティング委員会では「売上拡大につながる企画の実施」をミッションとして組合員企業の変化をサポートする事業を推進してまいります。変化とはそれぞれが持つ「強み」を整理・体系化し経営戦略としてまとめ、社員が意識した行動に移し、その成果として顧客から選ばれ頼りにされる存在になることです。

併せて委員会では、企業の強みづくりに寄与するために従来から推進してきましたMUDをベースに社会のニーズに対応し変化させた「情報保障」や、企業のブランディング戦略として活用いただく「CSR」への取り組みも推進してまいります。

皆様と共に自社や業界を取り巻く閉塞感を打破し取り組みが正当に評価され、その成果を社員は無論、ステークホルダーの方々とも分け合い、未来に希望と責任を持つことができる。そんな企業や業界をめざしていきたいと考えています。絶大なるご支援、ご協力をお願いいたします。

「JP2018・ICTと印刷展」 が盛況に幕

主催:JP産業展協会

開催:平成30年4月18日(水)・19日(木) マイドームおおさか1階・2階・3階



開場式の模様



2万人を超える来場で賑わった



出展各社から最新の技術情報が発信された



販促アイデア商品も紹介された

ではデジタル技術の台頭によって様変わりしている。展示会は次の未来を見出していくためのステップであり、それらに関わる情報を各社の視点から見つけ出してほしい」と集まった人々に呼びかけた。

来賓を代表して近畿経済産業局産業部の志賀英晃部長が祝辞を述べた後、来賓・主催者によるテープカットが行われ、華々しくJP展が開幕。平日開催にも関わらず、連日多くの来場者で賑わった。

小ロット・多品種・高速処理が求められる時代のなかで、会場では機能を高める枚葉・連帳デジタル印刷機が多数披露され、どのような形で対応しているのかを来場者に提示したほか、差別化・生産性向上を実現する後加工機にも注目が集まった。

さらに、今回は3階の会場を「販促アイデア館」と銘打って、27社の印刷関連会社から印刷技術を活用した販促アイデア製品が展示され、好評を博した。

なお、来年のJP展も開催は決定しているが、日程は調整中となっている。



会場風景



JP産業展協会 西井会長

JP産業展協会(西井幾雄会長)主催による関西印刷業界の春の風物詩である「JP2018・ICTと印刷展」が4月18日・19日の2日間、大阪市中央区のマイドームおおさか1階・2階・3階で開催され、会期中2万1515人(18日9057人、

19日1万2458人)の来場で賑わった。

42回目の開催となった今回は「オンデマンドの時代」企業再生に生かす自動化の形」をテーマに71社・181小間の規模で開催された。

会場では、出展各社からの最新機材の展示に関心が集まったほか、主催者セミナーも連日満席に近い状態となった。

さらに19日には「販促アイデア倶楽部」の発足会も催され、「販促アイデア商品の販路を拡大するために」は「」をテーマに掲げ、田村慎太郎氏(感動会社楽通株式会社)の司会により、中野貴史(ソウルプロダクツ)、矢田幸史(有限会社サンクラール)、吉川一生(有限会社ハタヤ)の3氏をパネラーに、印刷営業とアイデアの形・需要を喚起するアイデア製品の在り方について討論した。

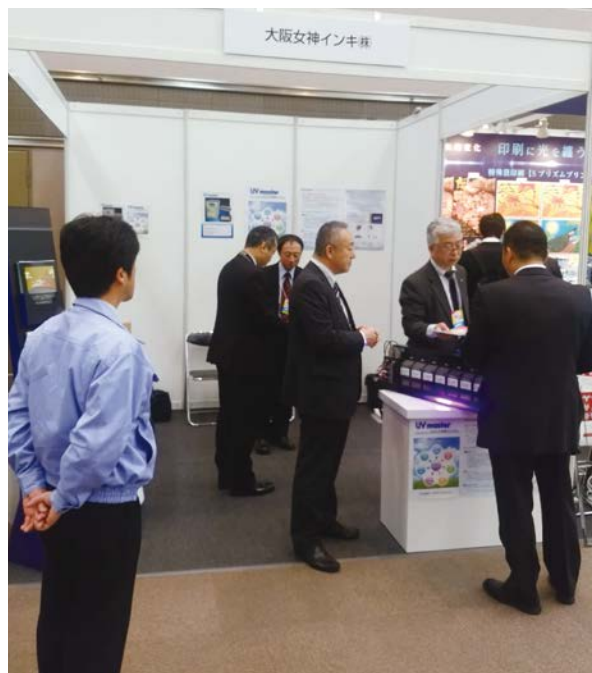
初日午前10時からは来賓をはじめ、多数の業界関係者が出席のもと開場式が行われ、挨拶した西井会長は「私も長く印刷業界に籍を置いているが、過去を振り返ってみると、版下・フィルム」の時代があったが、現在

省エネ環境対応はお任せください!

大阪女神インキ株式会社 代表取締役社長 豊田 巍

大阪女神インキ株式会社は東成区でインキ、印刷材料、LED照射機の販売をさせていただいております。

このたびは、大阪府印刷工業組合から「JP2018・ICTと印刷展」への出展機会をいただき本当に感謝しております。



私たちのような小さな会社はなかなか展示会に出展することができませんので多くの人に知ってもらふチャンスをいただきありがとうございました。

今回の展示会でお客様にどのような提案ができるのかを考えました。そして弊社だけではなく他の会社さんにも協力をいただくことにいたしました。

LED照射装置、UV照射装置を製作している大誠電機工業株式会社さん、ゴム手袋の株式会社ダン

ロップホームプロダクツさん、印刷機材販売の日本欄野工業株式会社さんです。弊社だけでは、人員も少なく協力会社さんに人と物の協力をお願いいたしました。

今回、予想以上にお客様、メーカー様、組合員の皆様にブースに立ち寄っていただき多くの声をかけてもらいました。



メガキュアUVシリーズ



スーパーシルバー・ゴールドシリーズ

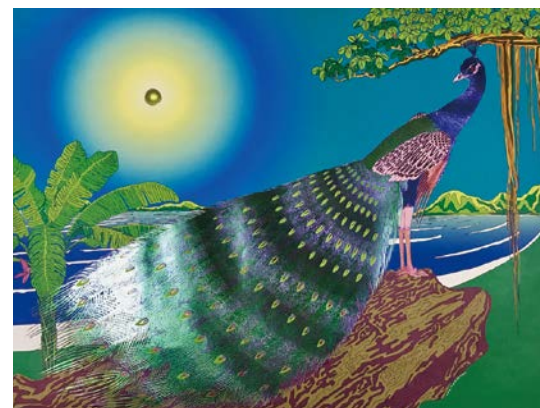
展示会を終えて多くのお客様へよりよい提案をすべく社員一同対応していきたいと考えております。

改めて、このような機会をいただきました大阪府印刷工業組合の皆様、ありがとうございました。

印刷に光を纏う! 特殊箔印刷技術【Sプリズムプリント】

有限会社サンクラール 代表取締役 矢田 幸史

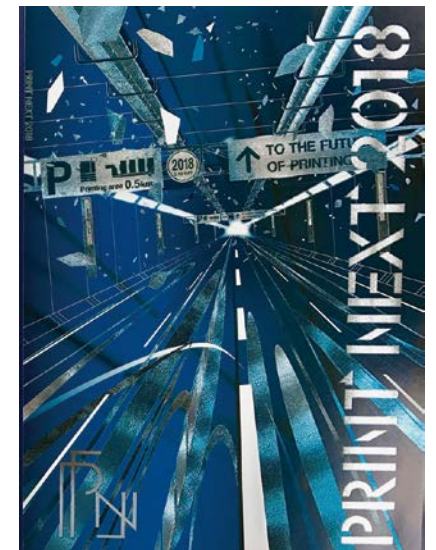
この度は、JP展への出展の機会をいただき、本当にありがとうございます。有限会社サンクラールは、『できない』を『できる!』に変える会社・サンクラールの技術で世の中をもっと面白くしたい!という経営理念を掲げ、この理念に恥じないよう、ありとあらゆる印刷・加工技術を使い、様々な商品をつくっています。そんな様々な技術のなかでも特に優れた技術で、箔の上から印刷し、さらに先に押す箔に精細なエンボスでデザインを加え、印刷物に光という要素を取り込み、今までの印刷物にはない表現力を持った印刷物をつくれるようになりました。



その特殊箔印刷技術を【Sプリズムプリント】という商標で、広報活動を進めていて、その広報に展示会出展を考えていたので、今回の出展は本当にありがたく感謝しております。

厳しい話が多い昨今の印刷業界で、当社も様々な試練が起きますが、時代が変わり続ける以上、どの時代もどの業界もどの企業も、様々な試練が起こりそれを乗り越え、常にチャレンジし続ける会社が残っていくのだらうと思っています。

今回、JP展出展の機会をいただき、このチャレンジを経て、さらに進化発展し、印刷業界を少しでも賑やかにしていきたいと思っています。



JP展出展で、多くの人に我々のことと商品を知ってもらえたのは、大きな成果ではありますが、本当によかったのは出展者同士のつながりや、社内にチャレンジする風土が少しずつできていることが何よりも大きな成果だと感じています。



このようなチャレンジができる取り組みや、前向きな交流が増える機会をもっともっとつくっていただき、もっと多くの組合員が、今回の私たちのように大阪府印刷工業組合の組合員でよかったと思えるようになれば、大阪の印刷業界がもっと盛り上がっていくと思います。改めて、よい機会をいただき本当にありがとうございました!

新物故者慰霊祭並びに納骨者・業界物故者追悼法要

1. 日 時

平成30年8月18日(土) 午前11時30分～
(受付は、10時より霊園事務所前にて)

2. 式 場

大阪印刷産業人物故者納骨塔前(高野山大霊園内)

3. 日 程

南海電鉄なんば駅 特急にご乗車⇒高野山駅到着後、貸切バスで「奥の院前」まで
●午前9時00分発 特急こうや3号(高野山駅着10時39分)

4. 参加費

①当会手配の電車での参加〈往復の乗車券と往路特急券を含んでおります。〉
(昼食有) 大人 8,000円(粗供養付)・子供(3歳～小学生まで)5,000円
(昼食無) 大人 5,000円(粗供養付)・子供(3歳～小学生まで)3,000円

※復路特急券は、780円追加料金にて下記の時間のみご用意いたしております。

復路特急券／15時25分 極楽橋発 特急こうや10号

◆高野山駅発(ケーブル)15時12分発までにご乗車ください。

②個人参加

当日、当会で手配しております交通手段以外(お車・電車等)で現地までお越しになる方

※法要のみご参加される方は、**法要費と致しまして2,000円を頂戴いたします。**

(昼食有) 大人 4,000円(粗供養付)・子供(3歳～小学生まで)3,000円

(昼食無) 大人 2,000円(粗供養付)・子供(3歳～小学生まで)無 料

※上記参加費①・②の**子供料金には、粗供養はついておりませんのでご了承お願いいたします。**

5. その他

①お申し込みご希望の方は、**7月17日までに**参加申込書をご記入の上、FAX(06-6352-2360)にてご返送お願いいたします。もしお手元に参加申込書がない場合、その他ご不明な点がございましたら事務局までおたずねください。

〒534-0027 大阪市都島区中野町4-4-2
高野山 印刷産業人納骨塔 奉讃会 事務局
電話 06-6353-3035 FAX 06-6352-2360
メールアドレス:info@osaka-pia.or.jp

②宿泊ご希望の方は、下記の高野山宿坊組合までお問い合わせの上、直接お申し込みください。(なお、8月は宿泊客が多いため、お早めのご予約をおすすめします。)

高野山宿坊組合・高野山観光協会 <http://www.shukubo.jp/>
電話 0736-56-2616



写真は、右ページは平成29年、左ページは平成28年の法要風景です。



〈印刷産業人納骨塔 地図〉

↑印刷産業人納骨塔



今年の法要にも多くの方にご参加願いたく、左記の通りご案内いたします。多数のお申し込みをお待ちしております。

いのではないでしようか。巡つてみるのも良いのではないでしようか。聖地・高野山を巡つてみるのも良いのではないでしようか。巡つてみるのも良いのではないでしようか。巡つてみるのも良いのではないでしようか。



毎年8月、高野山印刷産業人納骨塔奉讃会による「新物故者慰霊祭並びに納骨者・業界物故者追悼法要」が高野山大霊園にて厳修され、今年で46回目を迎えます。

昨年は約140名が参列。毎年多くの方が参拝に訪れる法要は、久しぶりに再会した業界人同士や家族同士が旧交を温め合う機会ともなっています。法要をきっかけに世界遺産に登録されている日本仏教の

【告知】

高野山「印刷産業人物故者納骨塔」 お参りのご案内



◆5月定例会報告

開催日時／5月1日(火) 18時30分
場 所／大阪印刷会館 4階
参加人数／21名+事務局2名

新体制発足から2回目の大阪青年印刷人協議会の定例会が行われました。まず今回より新たに参加の議員の紹介から始まり、4月9日に開催した加陽印刷(株)様の見学会について報告がありました。レンチキュラーという競合の少ない特殊印刷を手掛けておられ、レンチキュラー印刷という他社では滅多に見せていただけない現場を見学さ

7月定例会は7月3日(火) 18:30
大青協見学希望の方は
大印工組・平塚まで
(06-6353-3005)

せていただき、各議員から大変有意義な経験をさせていただくことができたという意見が多く上がりました。

その後、渡辺議長より中央会の参加について積極的に参加していく報告と、大青協広報活動について大印工組ホームページで5月23日の総代会以降に更新が行われ、大印工組各委員会と並列で大青協のコーナーが新設されること、大青協のFacebookを立ち上げ対外的に大青協をアピールしていく報告がありました。

協議事項では、議員増強の進捗状況についての情報交換と大印工組委員会への議員参加についての報告、議員の在り方についてディスカッションが行われました。最後に今回、30分コンテンツとして、渡辺議長より「トキワ印刷の新規事業のテーマで講演が行われました。会社概要や経営課題が説明され、渡辺議長の会社で取り組んでいる新規事業についての紹介がされました。

場所を変えての懇親会は、OAPタワーの「焼賣太樓」で行いました。懇親会では、楽しい雰囲気の中でおいしい中華料理を食べ親睦を深め、大盛況のなかで5月度定例会が終了しました。

※次回開催日 6月5日(火) 18時30分より、大阪印刷会館にて。

(報告者 松山裕馬)



この度、前期に引き続き今期も副議長を務めさせていただくことになりました、株式会社イソップ企画の児島秀基です。

今期は渡辺新議長が掲げましたテーマ「G.O.M.I.」に基づき、この厳しい状況をこれからこの業界を担う我々若手がどのようにイノベーションを起こしていけるかを視野を広げ考えるため、業界内の他団体だけではなく異業種との交流なども積極的に行つて

児島 秀基
(株)イソップ企画 北親支部

この度、前期に引き続き今期も副議長を務めさせていただくことになりました、白石封筒工業株式会社の白石陽一です。

これまでの4年間、大青協に参加して経営理念作成(会社見学・ゼミ・セミナー)と色々な経験をさせていただきましたが、これからの2年間は渡辺新議長のお力になれるよう邁進していきたいと思っています。主な担当ですが、前期に引き続き大阪府印刷工業

白石 陽一
白石封筒工業(株) 東和支部

この度、大青協副議長を拝命いたしました中山哲男と申します。

大青協議員としては今年で3年目のまだまだ未熟者ですが、副議長という立場でいろいろと勉強させていただき、渡辺議長のお力になれるよう努力していきたいと思っています。

今季から大青協の役割でWEB担当をさせていただくことになりました。

中山 哲男
(株)大阪国文社 南親支部

金山 泰弘
(株)左文字特殊印刷 南親支部

はじめまして。本年度より2年間、大阪青年印刷人協議会(以下大青協)渡辺議長のもと、副議長をさせていただきます。左文字特殊印刷金山泰弘と申します。

大青協へ参加するようになり6年目になります。和気あいあいとした毎月の定例会及び懇親会をはじめ、イベントや工場見学などを通して、たくさんの方々と知り合うことができました。知り合えたお

います。

渡辺議長をしっかりとサポートし、皆様に有益な情報をお届けできるよう努めてまいる所存です。

ご教授を仰ぎながら精一杯努めさせていただきますので何卒、よろしくお願ひ申し上げます。

組合の広報誌である【PRI・O】の大青協の広報ページDNAコーナーの編集担当をします。大青協って何をやっているのか、どのような活動をしているのかをより分かりやすく皆様にお伝えできるよう心がけます。

精一杯努めさせていただきますので何卒、よろしくお願ひ申し上げます。

大青協のFacebookを立ち上げ毎月の定例会や各行事など更新していく、少しでも多くの方に大青協に興味をもつただければと思います。

陰で、仕事のことからプライベートなことまで、さまざまな経験談、物事の考え方、知識や情報をたくさん教えていただきました。

今までは受けるだけの立場でしたが、これからは副議長として渡辺議長を中心に若い方々に「大青協にぜひ参加したい」と思っていただけのような、よりよい大青協を目指し尽力してまいりたいと思います。これからもうっすうよろしくお願ひいたします。

平成29年度 第13回 例会運営委員会

組合員例会／総代会
について報告・討議

日 時:3月26日(月) 18時～19時40分
場 所:大阪印刷会館 3階会議室
出席者:家田委員長 他15名(欠席者1名)

1.報告事項

- (1)(H30.2.13開催)平成29年度 第12回
例会運営委員会 議事録【資料1】
(2)平成30年3月7日 第4回組合員例会
アンケート結果資料【資料2】
(3)平成29年度 例会運営委員会
事業報告【資料3】
【資料1・2】について満谷幹事より説明が
ありその後、家田委員長より【資料3】を基に
今年度の事業について報告があった。最後
に各委員に総括として組合員例会に携わり
感じたこと、来期への申し送り事項など自
由な意見を求めた。意見は下記のとおり。
・最終的に組合員のメリットを考えなければ
ならないと感じた。
・コーディネーターの質問に対しパネラー
が的確に答えている、そういったやりとり

平成30年度 第1回 例会運営委員会

組合員例会
について討議

日 時:4月16日(月) 18時30分～19時40分
場 所:大阪印刷会館 4階会議室
出席者:家田委員長 他15名(欠席者3名)

1.開会の挨拶

家田委員長より新年度の挨拶があり、担
当副理事長予定者の松本浩一氏より「交流
に目的が陥りがちな例会ですが、情報の受
発信の場ということを主にしていただきた
い。年度内3回開催の例会はそれぞれに目
的・テーマを掲げ、その目的を達成するた
めの運営・設営をお願いしたい。【動員】と
いう上からの言葉ではなく参加推進を図り、
委員会活動発信のためには機動力のある
広報活動を事前準備と共に各支部、各委
員会へ出向く戦術で組み立ててほしい。2
年間よろしく願ひいたします」と述べ議
案審議に入った。

2.討議事項

事前に委員長指名により下記のとおり決
定。担当者は下記のとおり。
第1回例会(7月)・新春会員交流大会(1月)
⇒山本副委員長
第2回例会(11月)・総代会(5月)⇒満谷副
委員長
第3回例会(3月)⇒今井副委員長
委員会&例会司会⇒奥村総括幹事
広報誌「PRI・O」原稿⇒長野書記幹事
会計、例会の記録⇒吉田会計幹事
各設営⇒原田運営幹事

- は記事にしやすい。たまにコーディネー
ターの質問に対してパネラーが違う内容
をいうときは文面をつなぎあわすのに苦
慮した。
・記録がとりやすいというのは、聞いている
人もわかりやすい。書きづらいということ
は、テーマが良い悪いは別にして皆さんに
もわかりづらい、伝わりにくいのではない
か。
・この2年間参加して組合の全体像が見え
てきたので、もっと支部を巻き込んでい
きたい。
・まずは支部長に参加してほしい。
・全体的に組合員の参加社数が少ない。参
加できるような仕組みづくりを検討してい
ければいいと思う。
・支部の活性化のツールとしての例会
・支部から例会をサポートしていきたい
・綱領について来期どうするか
・全く前例のない委員会で大変なことも
あったが毎月集って委員が知恵を絞りが
んばったと思う。
・この2年間委員会に携わり各委員会がど
う動きをしているか、同業者がどんなこ
とをしているか教えてもらえるのはものす
ごく勉強になった。

- (1)第1回例会について(7月18日(水)開催)
①全体概要について ②役割分担について
③広報スケジュールについて ④ビデオ作
成について
山本副委員長より資料を基に「理事長の
スタートにあたり、大印工組の今期の活動目
的や各委員会の事業を例会の場で組合員
や関連業の皆様と共有し、事業目的である
コミュニケーション力の強化の一助とする。
また、大印工組のビデオを作成し組合員の
皆様に解りやすく説明するツールとする。
第二部では『石平太郎先生』を講師とし
日中関係(経済・政治)等の時事問題につ
いて講演を実施する。第三部の懇親会では、
組合員やメーカー・ベンダー様との懇親の
場を設ける。また長年組合活動にご尽力を
いただいた「歴代理事長」にもスポットを
当て、ベテランから若手までの交流の場を
用意する。広報については、当委員会メン
バーが各支部総会及び各委員会に出向き、直接
事業主旨を説明することや意見を交わす
ことで参加推進につなげる」と事業概要の
説明があった。

その後、家田委員長より「例会を通じたコ
ミュニケーション力の強化ということで、第
一部は理事長自ら事業計画・方針を説明い
ただく。各委員会の報告については、時間
の簡素化を鑑み事前にビデオを作成しそ
れを放映する。第二部は、石平氏による講
演会、第三部の懇親会では歴代理事長へ
声掛けをし、ぜひお越しいただけるよう
に」と補足説明があった。
例会案内チラシ案について今の状態だ
と講演会のみがクローズアップされている
ので、第一部の次期理事長が伝えたい思
いなども文章化し周知を図る。あくまでも

2.討議事項

- (1)平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」
の対応について
5月23日に開催される上記の行事につ
いて協議された。
(当日のタイムスケジュール案)
【講演会】会場:太閤園 本館3階 ダイアモンド
ホール1、15:30～16:30受付準備(スタッフ
集合時間15:30) 16:30～17:50講演会(講
師:所功氏 テーマ:「これからの皇室と元号」)
【懇親会】会場:太閤園 別館 ガーデンホール
18:00～理事長開会挨拶、来賓挨拶、祝電
披露、来賓紹介 18:20～乾杯の発声 19:40
～閉会挨拶
(2)平成30年度 第1回組合員例会について
家田委員長より来期も引き続き当委員
会は組合員例会開催に取り組んでいく予
定なので各支部委員のご協力をお願いし
たいと述べた。ただ無理やりの動員はしな
い。来期からは余裕をもって周知活動に取
り組んでいく予定。詳細については、来期の
委員会にて協議することとなった。

以上で議事は終了し、19時40分に閉会
となった。
(報告:大印工組事務局)

メインは第二部ではなく第一部の次期理
事長の方針説明ということを伝えたいほう
がよい。それを各支部総会等で配布できる
ようにチラシ作成をお願いしたいとの意見
があった。なお、チラシについて「PRI・O」6月
号に同封することになった。
その後、各支部総会での組合員例会の
広報活動について協議され、各支部総会や
各委員会の広報担当者が決定した。各支
部へ訪問した際には今後の例会に期待す
ることなど各支部の組合員から直接聞くこ
ととなった。
(2)第2回例会について
満谷新副委員長より11月7日開催の組
合員例会スケジュールについて「6月協議
⇒7月審議⇒8月三役会 上程となるので、
各自“例会を通じたコミュニケーション力
の強化”というミッションのなか、ご検討い
ただき次回の委員会にて内容を協議し進め
ていきたい」と発言があり、各自次回の委
員会までに第2回例会について考えてくる
こととなった。
(3)その他
①(H30.3.26開催)平成29年度 第13回
例会運営委員会 議事録
②平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について

③平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
④平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
⑤平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
⑥平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
⑦平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
⑧平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
⑨平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
⑩平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
⑪平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
⑫平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
⑬平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
⑭平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
⑮平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
⑯平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
⑰平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
⑱平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
⑲平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
⑳平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
㉑平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
㉒平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
㉓平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
㉔平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
㉕平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
㉖平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
㉗平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
㉘平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
㉙平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
㉚平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
㉛平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
㉜平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
㉝平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
㉞平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
㉟平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
㊱平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
㊲平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
㊳平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
㊴平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
㊵平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
㊶平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
㊷平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
㊸平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
㊹平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
㊺平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
㊻平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
㊼平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
㊽平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
㊾平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について
㊿平成30年度総代会「講演会」・「懇親会」の
対応について

3.報告事項

- (1)委員会名簿について (2)今後のスケ
ジュールについて (3)事務局報告
それぞれ各担当者より報告があった。

以上で議事は終了し、19時40分に閉会
となった。
(報告:大印工組事務局)

MUD活用セミナー
「社会がMUDを求めている」

主 催:大阪府印刷工業組合、NPO法人メディア・ユニバーサル・デザイン協会
協 力:株式会社モリサワ

【開催主旨】

平成27年4月に施行された「障害者差別解消法」、そして本年4月よりの障害者雇用率の引き上げ、
さらに来日外国人が2,000万人を超える現状を踏まえ、情報産業に携わる私たち印刷会社にとっては
社会の要請はもとより、顧客からの要望も多様化、そして深化しています。

カラーバリアフリーからスタートしたMUDも10年を超え、コミュニケーションの多様化にあわせ進化してま
いりました。今回のセミナーではビジネスチャンスになるヒント、そしてMUDの最新情報をお伝えいたします。

【参 加 費】無料

【スケジュール】

日 時:平成30年6月26日(火) 会 場:株式会社モリサワ 4F会議室
13:30 開場
14:00 第1部セミナー開始

テーマ「印刷物で可能になる無限大コミュニケーション」
株式会社およびNPO法人「Silent Voice」代表 尾中 友哉氏

尾中氏は聴覚障害のあるご両親を持ち、生まれながらにして「障害」と向き合ってこられました。
また、「Silent Voice」は教育や就労をミッションとして、聴覚障害者・難聴者と社会・企業とのよりよい
関わり方のアイデアを実践されています。

それぞれが役割を発揮することにより「障害」が生まれなことを実践しておられる尾中氏に社会的
課題をお話ししていただくことで、聴覚障害と視覚障害とではコミュニケーション方法は異なりますが、
MUDをとおして私たち印刷会社の役割を知ることができると思います。

15:10 第2部セミナー開始

テーマ「MUDから情報保障へ。MUDが今、印刷ビジネス最前線ではマストスキルだ。」
NPO法人メディア・ユニバーサル・デザイン協会 理事長 浦久保 康裕

16:00 モリサワからのお知らせ

テーマ「明日からできる! MUDワンポイントセミナー」
株式会社モリサワ 本社プリンティング事業部ユーザサポート部サポートセンター一課 山浦 聡氏



尾中友哉(おなか ともや)氏

株式会社およびNPO法人「Silent Voice」代表。1989年、滋賀県出身。聴覚障害の両親を持つ耳の聞こえる
子ども「通称:CODA(コーダ)」として、手話を第一言語に育つ。大学卒業後、東京の大手広告代理店に勤務。
激務の日々の中、「自分にしかできない仕事とは?」について考える。退社後はフリーの広告ディレクターとして活動
しながら、2014年2月に任意団体「Silent Voice」を立ち上げる。企業などへのセミナープログラム「DENSHIN」
は株式会社「Silent Voice」として、また聴覚障害・難聴のある就学児向けの「DEAF ACADEMY」はNPO法
人「Silent Voice」として運営し、聴覚障害者の強みを活かす社会の実現に向けて活動している。

第9回 メディア・ユニバーサルデザインコンペティション

募集期間:平成30年7月2日(月)～9月28日(金)

審 査 日:平成30年10月13日(土)

作品展示&表彰式:平成30年11月7日(水)



第9回 受賞作品
大阪府知事賞「避難所かんたん受付セット」
大阪シーリング印刷株式会社



第8回 受賞作品
大阪市長賞「水の事故防止教室」
大阪市立デザイン教育研究所

お申し込み・お問い合わせ:大印工組事務局 TEL.06-6353-3035

東和支部

(松本印刷(株)勤務／入社3年目)

小島 剛樹さん

自転車(折り畳み)はじめました！



■出身地／埼玉県 ■ニックネーム／こじ ■なぜ、この業界に？／携われる業種の多彩さに魅力を感じたから

■仕事内容／各種印刷・制作物の営業 ■仕事のやりがい／お客様の相談・要望にスピーディーかつ的確に応えられたとき ■趣味／スポーツ観戦

■特技／スポーツ全般 ■好きな言葉／ものごとはみかけどおりではない ■20年後の自分／諦めていない大人になりたい ■ひと言メッセージ／日々勉強をかかさず、誰かのお役に立てるよう頑張ります！

東和支部

(株美販 勤務／入社1年目)

藤田 穂乃香さん

断捨離！



■出身地／大阪府東大阪市 ■ニックネーム／ほの ■なぜ、この業界に？／物づくりが好きだから ■仕事内容／製造部 ■仕事のやりがい／作ったものが商品として使われていること ■趣味／ギター ■特技／ダンス ■好きな言葉／継続 ■20年後の自分／プライベートと仕事を両立し、充実した生活を送っている ■ひと言メッセージ／新しい商品を作りたいです！

東和支部

(松本印刷(株)勤務／入社6年目)

宮武 礼奈さん

ヨガはじめました！



■出身地／香川県 ■ニックネーム／武さん ■なぜ、この業界に？／デザイナーになったかったので ■仕事内容／グラフィックデザイナー ■仕事のやりがい／自分がデザインしたものが喜ばれたとき ■趣味／カフェめぐり、インテリア ■特技／断捨離 ■好きな言葉／ハイセンス ■20年後の自分／幸せな家庭を築いていた ■ひと言メッセージ／新しいデザインができるよう、日々アンテナを張って仕事に取り組みます！

東和支部

(株美販 勤務／入社1年目)

勝又 真琴さん

やる気と体力なら誰にも負けません！



■出身地／大阪府東大阪市 ■ニックネーム／かつちゃんまこ ■なぜ、この業界に？／ダンボールの造形に興味があったので ■仕事内容／製造部 ■仕事のやりがい／商品を喜んでくれるお客様の顔 ■趣味／イラスト ■特技／油絵 ■好きな言葉／一日一善 ■20年後の自分／結婚して仕事としっかり両立できている自分 ■ひと言メッセージ／大変なこともあるけど、仕事はとても楽しくてやりがいを感じています！

人材財

ウチのイチ押し君

デザイン・営業・製造の各分野で頑張る東和支部のホープ4名を紹介します

PRI・O ぐるメレポート



店内



焼きはまわんこ



はましゃぶ



はまぐり出汁巻たまご



焼きはまぐり



天然もの

美と健康の高級食材「はまぐり」と大阪の絶景を楽しむ場所

古くは、縄文時代から・・・平安時代には、貴族に愛された高級食材「はまぐり」。上品で奥深い味わいの出汁、肉厚のあるぷりっとした食感、口の中でじゅわっと広がる海の香りなど、日頃なかなか経験できない極上の旨みを体感することができるお店が、ここ「はまぐり庵」です。なんと、三重県桑名市にて独自の畜養技術でじっくり育てたはまぐりを水揚げ後、直ちに現地より直送しお客様に新鮮な状態で提供しているとのこと。また、はまぐりは、ミネラルバランスに優れ、肝臓の働きを助けるタウリン、貧血予防の鉄分を豊富に含み、低カロリーかつ高タンパク。近年では「美と健康の味方」として注目されています。そんなはまぐりと相性抜群なのが白ワインです。素晴らしいマリージュをぜひとも皆様には味わってもらいたいです。店内は、阪急グランドビル28階の



投稿者：松本浩一
松本印刷株式会社(東和支部)

美しい夜景がどの席からも眺められます。昼は、壮大な大阪の街を、夜はまばゆい展望をお楽しみいただけます。

- 〈MENU一部紹介〉
- ・はまぐり尽くしが嬉しい！
「はまぐりコース」(要予約)4,800円(税抜)
 - ・希少価値の高い天然はまぐり込み
「おもてなしコース」(要予約)6,800円(税抜)
 - ・焼きはまぐり(3ヶ)480円(税抜)
 - ・“名物”はましゃぶ(30ヶ)2,750円(税抜)
 - ・天然はまぐり7年もの(1ヶ)680円(税抜)
 - ・天然はまぐり10年もの(1ヶ)1,180円(税抜)
 - ・はまぐり出汁巻たまご850円(税抜)
 - ・はまぐりラーメン700円(税抜)

はまぐり庵

〒530-0017 大阪市北区角田町8-47
阪急グランドビル28階(阪急32番街)
地下鉄御堂筋線 梅田駅 徒歩1分／阪急各線 梅田駅 徒歩3分
／JR大阪駅 徒歩2分
Tel.06-6315-9215 営業時間／11:00～23:00
定休日／不定休(阪急32番街に準ずる)

お客様のブランド作りのお手伝い 広告代理店の皮を被った『印刷屋』

株式会社米谷 代表取締役社長 米谷 一俊(北親支部)



代表取締役社長 米谷 一俊

創業64年目を迎え、「見た目」「脱・印刷」を実践しています。「印刷屋」から「企画提案型」の会社、すなわち広告代理店のような業務を行える会社にすべく社名から「印刷」というキーワードを外しました。

しかし印刷業を捨てた訳ではまったくありません。印刷は現在も弊社の柱であり、中身は生粋の「印刷屋」です。

現在の弊社の事業は印刷、封筒、デザイン、アニメ制作、WEB、レンタルスペース(テナントビル、シェアオフィス、イベントホール)、イベント企画、海外(タイ)ビジネスサポート、クラウドファンディングと多岐にわたります。

創業当初から学習参考書の印刷を主力としており、現在の設備も単色、2色の両面機に特化し、薄物貢物、特色印刷得意としているのは今も変わります。



本社工場3階枚葉機

この印刷機の稼働をあげるために色々な事業を営業のきっかけ作りとし、他社との差別化を図るべく「お客様のブランド作りのお手伝い」をキャッチフレーズにし、必要とされる会社、オンラインの会社を目指しています。旧社名米谷印刷工業から株式会社米谷に社名変更後、異業種交流会等で名刺交換をした際「何屋さんですか」と聞か

れるようになり、自社のことを興味深く聞いてもらえるようになりました。

以前は社名で業種が分かりその時点で興味を持たれることがなく、自社のことをなかなか伝えづらかったのが真逆のことになりました。

一般の方の印刷会社に対する印象は不況業種「早い、安い」は当たり前、このイメージを払拭するには社名変更は必要不可欠でした。

何度も申しますが、「印刷」を捨てたのではなく、営業のきっかけを多くの切り口からお客様に提案し、最終的に印刷物獲得につなげるために「印刷屋」を隠しただけなのです。

しかし切り口の数がたくさんあれば良いというわけではありません。各事業がその専門会社に負けない知識と実績がないと結局お客様に相手にされません。

「ハサミいらずのゆめくる封筒、WEBではSEO対策、オリジナルキャラクター制作提案、イベント企画(海外タイ)でのビジネスサポートなどを新規営業の武器としています。また某市長の広報、家電量販店のインバウンド部署のオブザーバーも任せられ、実績も増えつつあります。

ています。

弊社は京都の出雲大神宮関西支部でもあり、年2回、関西支部神恩感謝祭では祭壇が多目的ホールに設置されます。

昨年のタイジャパンエキスポには出雲大神宮さんに来ていただきましたが、神社さんとのご縁も多く、ゆめくる封筒を「開運封筒」、「笑運封筒」の名で採用いただいています。

またパラリンピック自転車競技やバレーの有望選手の支援としてウェブサイトを無償で制作、運営もしております。

人と結びつくことで仕事につながる(つなげる)、印刷業の固定観念を捨てニーズのあることは何でもやる、他社とは圧倒的に差別化を図り、お客様にとって興味のわく存在となる、そのために常に新しいことにチャレンジしています。

新しいことが形になるまでには時間がかかります。また時間をかけても形にならないこともあります。瞬発力、持続力、臨機応変、バランス感覚を常に意識し行動することが大切です。

『ローマは一日にして成らず』です。従業員の幸せを一番にお客様に必要とされる会社であり、社会に貢献し「徳して得と



常識破りの真面目な会社

スさせてもらいました。

人材においてはデザイン専門学校から毎年受け入れ、デザイン部門のレベルアップを図っています。

従業員が会社に来るのが楽しくなる会社、居心地の良い会



もえしよくプロジェクト

昨年はタイでのバンコク日本博(旧ジャパンエキスポインタイルランド)の実行委員を務め、オープニングセレモニーで日本から神社の宮司、巫女、雅楽の方々に来ていただき、日タイの友好とイベント成功祈願をプロデュ



ジャパンエキスポタイランド2017 オープニング



ジャパンエキスポタイランド2017 米谷スタッフ

■企業データ

社 名: 株式会社米谷
本 社: 〒532-0034
大阪市淀川区野中北2丁目1番22号
電話06-6150-1328
FAX06-6150-1329
創 業: 1954年(昭和29年9月)
資本金: 1,000万円
代表者: 代表取締役社長 米谷 一俊

〈66発目は赤木印刷株式会社です〉

平成29年度 春季総会

生栄支部では4月7日(土)午後6時よりホテルモントレグラスミア大阪 鉄板焼「神戸」にて春季総会を開催し10名が参加しました。

私、支部長 高橋の挨拶にて開会。平成29年度事業報告及び会計報告に続いて空井氏より監査報告。

続いて平成30年度の事業計画を私、高橋より発表。今年度より生栄支部として本部事業への積極的参加をお願いすべく、委員会の担当に私を含め8名の組合員の方をお願いし了承されました。

今年度は8名体制で本部委員会に参加

し、支部の皆様へ情報をお知らせできるように生栄支部を活性化していけたらと思っています。

また、今年は新規事業計画として生栄支部・東和支部・摂陽支部の3支部合同交流事業を行う計画です。平成30年度は各支部が1回幹事を担当し交流会を年3回実施する予定です。皆様との交流会を楽しみにしております。

最後に質疑応答の後、総会は閉会。続いて、懇親会は隣の鉄板焼カウンターへ場所を移し大宅氏の乾杯で開宴し夜景を見な



懇親会 大宅氏乾杯



生栄会のシブガキ隊



みなさんいい顔してます

生栄支部



総会風景

からステーキコースを堪能! 伊勢海老・ステーキを美味しくいただき塩田氏の中締めにてお開きとなりました。

(生栄支部 支部長 高橋孝一)

総会 姫路・塩田温泉(21社21名参加) 4月7日、8日

南親支部

今年も良い日の中、天王寺集合でJTBさん手配のバスにて総会旅行。まずは神戸酒蔵・酒心館見学に立ち寄りしました。この酒蔵は宝暦元年(1751年)に創業後手造りにこだわる酒蔵として13代にわたり福寿の銘柄を守り続けているそうです。また2012年日本人がノーベル賞を受賞した晩餐会で福寿がテーブルを飾ったとのこと。皆さん説明を聞きながらまた利き酒をいただき朝早い時間帯からホロ酔い気分…。

昼食は神戸メリケンパーク・オリエンタルホテルにて鉄板焼ステーキをいただきましたが美味しさのあまり勢いよく中崎支部長了承のもと…ワイン、ステーキの追加注文で大幅な予算オーバー…汗;)昼食後は一路、姫路へ…天気も良く姫路城境界は大勢

の観光客で賑わっていました。姫路城へはそこそこ歩かなければならず4名脱落でバス待機、入城も時間待ちでなかなかの人数ぶりでした。

今夜の総会、宿泊先の塩田温泉・夢乃井へチェックイン。6時より山本総務の司会で始まり中崎支部長の挨拶、議事進行で滞りなく終了。役員でもない私、山田の司会で懇親会へ…中崎支部長挨拶、岡本副理事長の乾杯発声。山本総務より祝電披露…とコンパニオン6名も参加してカラオケ等を楽しみ南元理事長の三本締めでお開きとなりました。

翌日は朝食もゆっくりで宿を9時に出発して明石を目指し魚の棚商店街へ。約700mの有名な商店街を散策し名物明石のタコ

や海産物の土産を買いにゆっくり1時間程楽しんでまいりました。自家用車で参加の岡本副理事長は、ここで中国人も顔負けの爆買いでしたあ〜。

この日の昼食は魚の棚から近くの明石工房・たこや蛸老亭で…工房の名前のとおり明石焼きの体験コーナーです。用意された鉄板等で説明を受けながら自身で焼きます…仕上がりのほどはともあれ、温かい内に食べなければ…味は??? 私たち大阪人はどうしてもタコ焼きと比べてしましますよね…。

昼食後は早く帰ろうと…バスは一路大阪天王寺へ。今回も事故も怪我もなく無事…明るく楽しく元気な総会旅行でした。

(アート盛上げ印刷 山田哲男)



酒心館にて



オリエンタルホテルにて鉄板ステーキ



総会報告(山本総務)



中崎支部長挨拶



懇親会 乾杯 岡本副理事長



中締め 南元理事長



たこや蛸老亭 明石焼き体験



夢乃井 集合撮影

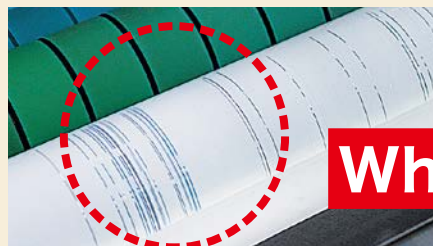


魚の棚商店街

世界初 印刷を止めない紙粉除去

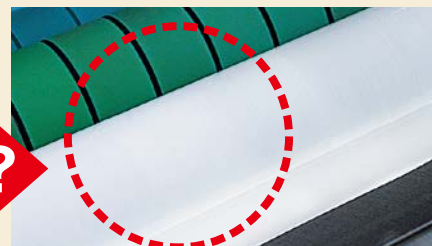
インキツボに溜まった紙粉やインキカスなどの異物を、印刷を止めず瞬時に自動除去する、**世界初**の紙粉除去システム「DReS」。除去作業に必要な時間と手間、再開時の損紙を大幅に削減します。

※特許出願



異物が混入するとインキツボローラーにムラが

Why?



ムラのないインキツボローラーに

DReS ドレス 紙粉除去システム **IGAS 2018で発表!!**
Dust Removal System 7.26thu→31tue @TOKYO BIG SIGHT



← DReS Image movie

I.MER

The solution is here

アイマー・プランニング株式会社

京都市伏見区下鳥羽浄春ヶ前町112番地

アイマー IPC

検索

TEL.075-603-3878 FAX.075-603-3877

《E-mail》sec@imer.jp



平成30年度 春季定時総会

北親支部

2018年4月17日午後6時より梅田の第一ホテルにて平成30年度 北親支部春季定時総会を開催し、約50名の参加となった。

私、副支部長 山本の司会で開会し、任期満了で支部長を交代される松井支部長からの挨拶があり、2期4年に亘る支部長としての実績と感想が述べられた。

松井支部長が総会の議長として選任され、平成29年度行事経過報告と収支決算報告を松井議長が報告、監査報告を秋丸支部監査が行い、満場一致で承認された。

二水会の会長も改選が行われた。まずは大枝前会長の挨拶があり、引き続き西岡新

会長よりこの先2年間の抱負が述べられた。

役員改選が行われ、新たに速水支部長が誕生し、抱負が述べられた。平成30年度行事計画と収支予算審議が速水新支部長より報告があり、満場一致で承認された。

来賓の挨拶では大阪市北消防署の加藤副署長が挨拶した後、危険物防火協議会北親印刷部会事業報告・決算報告が秋丸部会長から報告があった。

以上総会は、滞りなく50分ほどで閉会した。続いて午後7時より懇親会が行われた。森本副支部長の挨拶で開会し、新星印刷

(株)の秋丸会長の乾杯で楽しい懇親会が始まった。

今年もフルートアンサンブルの演奏と、ビンゴゲームが実施された。最初の30分程はクラシックから懐メロまで、幅広いジャンルの演奏が行われ、優雅な空間の中、食事を楽しんだ。続いての、はずれなしのビンゴゲームでは、進行役の森本副支部長が場を盛り上げ、景品を全参加者に配った。午後9時前に橋野副支部長が閉会挨拶をして、春季定時総会は無事終了した。

(北親支部 副支部長 山本隆之)



速水支部長



松井前支部長



西岡二水会会長



大枝二水会前会長



総会風景



フルートアンサンブル

大印工組レポート

平成30年度 第1回 定例理事会

各議案協議+
今後の事業について報告

平成30年度 第1回定例理事会が4月25日(水)午後3時から都島区の太閤園で理事総数57名中37名が出席して開かれた。作道理事長が開会の挨拶を行い、議長となり議事を進めた。

第1号議案・組合員加入承認の件については事務局平塚より前回(平成30年3月20

日)理事会以降の組合加入申し出があった1社について討議・承認された(承認後453社)。第2号議案・平成29年度決算承認の件、第3号議案・平成30年度実施事業(案)承認の件、第4号議案・平成30年度予算(案)承認の件、第5号議案・定款一部変更の件、第6号議案・委員会規約一部変更の件、第7号議案・平成30年・31年度理事、監事選任の件について佐々木専務理事より説明があり、異議なく原案どおり承認された。

引き続き、「報告・連絡事項」①講演会・情報交換会の開催について佐々木専務理事より報告が行われた。②「第25回支部対抗

ゴルフ大会」の案内については岡本副理事長が報告を行った。③行事予定、④平成30年・31年度の委員会メンバー交渉状況については、作道理事長が報告を行った。⑤全日本印刷文化典高知大会並びに平成30年度 設備貸与(割賦・リース)制度の案内については佐々木専務理事より説明が行われた。

以上で理事会すべての事項が終了したので、午後4時10分に議長は閉会を宣した。(報告:大印工組事務局)



第7回 ものづくり委員会セミナー

福島支部

福島支部(谷口晴彦支部長)は青年会の緑青会と共に第7回ものづくり委員会セミナーを4月14日(土)に開催した。テーマは「モリサワが考える書体のユニバーサルデザイン」。会場は株式会社モリサワ本社において12名の参加があった。

14時より緑青会若山会長の司会でセミナーが始まり、株式会社モリサワ プリンティング事業部 山浦聡氏を講師に「ユニ



山浦講師

バーサルデザインフォント」の説明があった。「印刷に不可欠な文字や組版は情報を伝えるためにある。より伝わりやすく間違いにくくするためにUDフォントを開発した。フトコロ・線画の間隔を広くし、つづれや誤読を防ぎ、より直感的に認識しやすくした。情報の87%は視覚から入ってくるといわれており、案内標識等多くの人の目に触れ必要な情報を的確に伝える場所で活用される。多言語化された看板も増え、ハングル、簡体字もUD対応している。自治体によっては印刷物にUDフォントを使用することが条件となっているところもあり文字を通じて社会貢献をすることが必要だ」と述べられた。

また、インバウンド事業に欠かせない多言語ユニバーサル情報配信ツールとして「MC Catalog+」の紹介があった。「最近の

訪日外国人は個人旅行が主流になっており、求めているのは「ローカル情報」。自動翻訳機能で多言語化、日本語のPDFデータから手間を掛けずに配信し情報をより身近に閲覧できるツールだ」と解説があった。

次にショールームを見学した。会社の歴史、文字に関する文献や資料、貴重な展示品の説明を受けながら写植機や大判のフロッピーディスクには懐かしさと当時の苦労話で盛り上がり「しかし、儲かってたな」と本音が漏れていた。

質疑応答の後、16時半にセミナーを終了。近くの料理屋さんへ移動し組合員相互の情報交換、写研とモリサワの話から情報入手とそれを基に判断する重要性の話になり大変有意義な勉強会であった。

(株)中川印刷所 中川敏之)



ショールームにて



セミナー



懐かしい写植機

二刀流

時代を切り拓く
凄いやつがやってきた

世界初、ビジネスを拡げる
刷版も製版フィルムも出力可能なCTP

環境にやさしい
完全プロセスレスで、廃棄物なし

人にやさしい
イメージメンテナンスで手間いらず

経営にもやさしい
消耗品がなく、コストダウンが可能

刷版、製版フィルム出力



Thermal Digiplater TDP-459II/324II

三菱製紙株式会社
http://www.mpm.co.jp
印刷感材営業部 東京都墨田区両国二丁目10番14号 両国シティコア
☎03(5600)1475

三菱製紙株式会社代理店
販売 大日イミック株式会社
印刷感材営業部
東京都墨田区両国二丁目10番14号 両国シティコア
☎03(5660)1570

大 阪 支 社
大阪市中央区久太郎町1-3-9 三菱製紙販売ビル2階
☎06(6264)8832



MITSUBISHI PAPER MILLS LIMITED

写真の歴史

印刷インキワニス工業会 印刷に欠かせない写真製版技術の先駆者たち

世界三大発明は、火薬・羅針盤・活版印刷術といわれます。印刷の五大発明は紙・インキ・活版印刷・写真・コンピュター（PC）と考えられます。木版印刷・活版印刷・石版印刷と歴史的な流れがありますが写真が発明されて写真製版技術は進化していきました。今では写真はデジタル化しており昔のようなフィルム写真機は少なくなってきました。現在ではレーザー・インクジェットなどのデジタル印刷へと進化しています。このような流れのなかで印刷に大きな技術革新を与えた写真についてお話しいたします。

ヨーロッパの貴族社会では、自分の肖像画を画家に描かすことが流行しそのほとんどは絵画制作でした。写実的に描く手段として、1500年代にはカメラの元になるような暗箱（カメラ・オブスクラ）に小さな穴（0.3mm）を開け、その反転した投影画をトレースすることで写実感を深めていきました。それとは別に1724年ドイツ人のシュルツが、銀とチヨークの混合物に光を当てると黒く変化することを発見しました。それから約100年経過した1827年フランス人のエニブスによって白鐵板に瀝青（アスファルト）を塗って画像を作成する方法が発明されました。瀝青が光に当たると硬くなって水に溶けなくなる性質を利用して、印刷用の原版を作ろうとしました。その当時は彫刻した石版画しかありませんでしたが彼は100年前からのカメラ・オブスクラの応用を思いつき1827年、自宅からの風景などをカメラ撮影しました。（ヘリオグ

ラフル太陽が描く絵）といわれています。明るい日差しのおかげで、8時間もの露光時間がかかったそうです。それ以後100年前にシュルツの発見した銀化合物を利用した実験が始まります。エニブスに画家・作家のタゲールが加わり、エニブスの死後も研究を重ねていき、銀をヨウ素蒸気にさらして「色覚学説」を発表します。現在の色彩理論の基礎になります（光の三原色Ⅱ加色法）。色覚には赤・緑・青（紫の3要素）があり、人間が色を判別するのはこの3要素の刺激が同じ比率で露光し、水銀の蒸気を当てると隠れた像（潜像）ができることを発見します。この板を塩水に浸けると像が固定（定着）し変化しないことがわかりました。1839年タゲールは銅板にヨウ化銀を乗せた方式を発明します。これをダグレオタイプ（銀板写真）と呼びました。公式にはこの年が写真の始まりの年とされています。これ以降多くの技術者がその改良を進めます。産業革命が進み、中産階級が増加する状況のなか、肖像写真を撮ることが流行します。

1851年イギリスのアーチャーはコロジオン（湿式コロジオン法）を発明。金属板の代わりにガラス板を使ったネガ版をつくる写真技術を導入します。この方式は肖像写真の主流になっていきます。印画紙でもハロゲン化銀を凝結させるため卵白を用いた新しい印画紙「アルビュメンペーパー」（鶏卵紙）も開発されます。同時に退色しやすい傾向も改良されました。コロジオン法の静止画像はよく撮られましたが、感度が低くスピードの速い情景はうまく撮れませんでした。1871年イギリスのマドックスがゼラチン乾板法を発明。臭化銀をゼラチンに混ぜガラス板に塗ったもので、感度も高く動作の速い被写体にも対応できました。前述のコロジオン法は湿板なので、その場で薬品の調合など作業の制約がありましたが、この方式は乾式でその不便さも解消されました。

1880年ジョージ・イーストマン（ゴダック社）が改良した画期的な乾板フィルムの生産を始めます。1888年ロール式セルロイドフィルムカメラ「NO・I・ゴダック（100枚撮り）」を開発し、「貴方はシャッターを押すだけ、後は私にお任せください」のキャッチフレーズで、一般大衆向けに拡販していきました。話は少し変わりますが、光や色の理論について述べます。1802年イギリスのトーマス・ヤングが医学的見地から乱視や知覚の研究を行い、網膜の色覚受容組織である錐状体（視神経）に三色にもつともよく反応する3種（要素）が区別され、これらの要素が欠けると色盲や色弱になることを説明しています。関連して、印刷インキや塗料などの色の三原色（減色法Ⅱシアン・マゼンタ・イエロー＋ブラック）理論は1869年（明治2年）フランスのオーロンによってカラー印刷の原理として発表されています。前述のトーマス・ヤングは天才で語学・医学・物理で大きな功績を残しています。光の波動説、弾性力学のヤング率、音楽のヤング音律、エジプトのロゼッタ石に刻まれた聖刻文字の解読、エネルギーという用語を最初に使った人といわれています。

1884年に浦賀奉行与力の田中光儀の写真や、通訳をした名村五八郎の写真、1854年に松前藩家老を撮影した写真が残っています。おそらくこれが日本で最古の写真といわれています。



日本最古の写真
（田中光儀像1854年、
外国人が撮影）



1857年、
島津斉彬の写真

1857年島津藩の御用商人上野俊之丞がオランダから購入した写真機を献上し、家来の市来四朗が写真術を勉強して島津斉彬を撮影した写真があります。6月1日に銀板写真機で撮影されて、現在では6月1日が写真の日になっています。

日本人が撮った最初の写真といわれています。この上野俊之丞の四男である上野彦馬がその後、オランダ塾で写真技術学を学び、苦勞して1862年20歳前後で長崎に上野撮影局（写真館）を開設します。坂本竜馬・高杉晋作・勝海舟・榎本武揚などの写真を撮っています。高知の坂本竜馬記念館には湿式原板の模型が展示されています。また彼は1874年（明治7年）には金星の天体写真撮影にも成功しています。榎本武揚は江戸末期、函館の五稜郭で敗戦し、その後は明治天皇に重用され1889年（明治22年）には日本初のアマチュア写真クラブ（日本写真会）の初代会長になっています。1862年、横浜に下岡蓮杖（日本写

真の開祖）が写真館を開設しています。長崎の写真館とほぼ同時期なので同様に日本最初の写真館といわれています。江戸末期から明治初期にかけて東京には写真館が多くできています。その中で腕のいい写真家が出てきますが、大阪ゆかりといえは内田九一です。上野彦馬に師事しました。明治初期に惜しくも亡くなりますが、多くの写真を残しており、なかでも明治天皇の（御真影）が有名です。その子孫が今でも大阪で内田写真を経営されています。

世界のカメラでフィルムタイプでは1888年（明治21年）ゴダック社から販売された「NO・I・ゴダック」カメラがあります。1900年代からはドイツで1925年からライカイが生産開始。その後1925年コンタックスが発売され、フォーマットとして24×36mm（ライカ判）が定着していきます。

1928年ローライフレックスⅡ一眼レフカメラで、本格的な一眼レフカメラは第二次世界大戦後になります。日本にカメラが紹介されたのは1840年頃と考えられます。20年過ぎには写真館ができています。日本で写真カメラで有名な会社はサクラとラジです。歴史の古い順にサクラから書きます。1873年（明治6年）石版材料商店（小西六兵衛商店）で写真材料の取り扱いを始めます。杉浦六三郎が中心です。



六櫻社（小西六）が
1903年に発表した
「チェリー手提暗箱」カメラ

日本における国産カメラの発展は1920年（大正9年）後半以降で、本格的普及は戦後になります。日本光学工業（ニコン）・精機光学研究所（キヤノン）・日独写真機商店（ミノルタ）・マミヤ光機製作所・榎本光学精機製作所（富士フィルム）が買収などがあります。戦後になりますと、いよいよ本格的に写真カメラが普及してきます。戦前の1935年（昭和10年）ゴダック社はカラーフィルムゴダクロームを販売開始。日本では戦中（サクラ天然色

フィルム）、1948年（昭和22年）富士フィルムがカラーロールフィルムを発売します。日本映画史上有名な松竹映画「カルメン故郷に帰る」は日本で撮影された最初のカラー映画で富士フィルムの派手な衣装が印象的な映画でした。よくクイズ番組に出ますよね。



富士カラーフィルム

最後になりますが、写真に伴う興味深いお話をして終わりにします。舞台は明治中期の神戸で、横浜と神戸は写真でも先頭を走っていました。日本の写真館をリードしていました。1891年（明治24年）神戸随の廻船問屋（長門屋）の光村弥兵衛が亡くなり、当時としては珍しい葬儀写真を市田写真館（市田左右太）が撮り、息子の光村利藻が大変興味を持ったとのこと。

その後、外国製カメラなどを購入し、左右太に指導してもらいました。光村利藻は東京に出て明治時代を代表する写真家で製版技術者であった小川一真（内田九一）に写真の手ほどきを受けたに当時のお金2000円（現在推定価格200万円）でゴダタイプ印刷技術を伝授してもらい、その後、莫大な相続金（推定300億円）をすべてぎ込んで（光村印刷）を創立したとの話です。また神戸の市田左右太の養子市田幸四郎は市田印刷を創業し、大正中期に輪転印刷機を用いてオフセット印刷を始めたこと有名です。古い時代に吸収されて現在は大日本印刷です。（印刷インキワニス工業会 中村博明）

D.D.S.S.「IT技術の活用」(JP2018)

講師:関西学院大学理工学部 教授 井村 誠孝氏／
大阪大学サイバーメディアセンター 准教授 浦西 友樹氏



D.D.S.S.(デジタルドキュメント・サービス研究会)は、「JP2018・ICTと印刷展」において、関西学院大学 井村教授と大阪大学 浦西准教授(ともにD.D.S.S.セミナー講師)の研究室より「視線の動きに基づいた英語多読支援システム」と「透明物体のコースティクス集光模様実時間生成」を展示した。

英語学習に大切なことは、英文を和訳して理解するのではなく、英文から直接意味をとる「英語で考える」ことである。英語多読はそのための有効的方法で、その三原則は①辞書を引かない②わからないところは飛ばす③進まなくなったらやめるである。

展示コーナーの「英語多読支援システム」は、三原則に沿ったシステムで、視線計測装置で視線を読み取り、画面上の英文(英単語)を見て、確認した順に英文が消される仕組みである。これを使うと、英文の戻り読みができず、英語の語順で読まざるを得ないため、英語で考えることになる。また、視線の残留時間が計測されるため、理解に時間がかかる単語は、不得意単語として抽出することができ、展示を体感した方々からは、「古典漢文など含め

た日本語学習への応用」「複数行読み取りへの対応」「英文消失でなく既読単語のグレイアウト」「不得意単語の単語帳」「同時翻訳の表示」「障がい者の視線確認への応用」などいろいろな意見がでた。

「透明物体のコースティクス集光模様」実時間生成は、物体の見え方を、光の屈折による集光模様(例:虫眼鏡で太陽の光を集めたときの光)で表現する技術で、物体の透明度により集光模様が異なる。



コースティクス(集光模様)

展示コーナーでは、サッカーボールを水晶玉に見立てた実験がされた。サッカーボールは光を通さないもので集光模様は現れないが、サッカーボールの形状をレンダリングし、水晶玉の屈折率を付与すると、サッカーボールの影に集光模様が現れ、あたかもそこに水晶玉があるように表現できる。

IT技術による高速演算や深層学習(AI)を使い、リアルタイムな表現が可能になったそう。展示を体感した方々から、「理解が難しい」「何に使えば良いだろうか」との声もあったが、「実像へのプロジェクションマッピング」「プロモーションの素材」「物体の質感の伝達」などに使えそうだとの意見もいただいた。

D.D.S.S.は学びの場であるので、ブース来場者が「自ら学び、気づき、思考をめぐらすこと」ができたのであれば、有意義な展示になったのではないかと思う。

(報告/D.D.S.S.事務局)

CIEΔ2000

(公社)日本印刷技術協会(JAGAT) 郡司 秀明

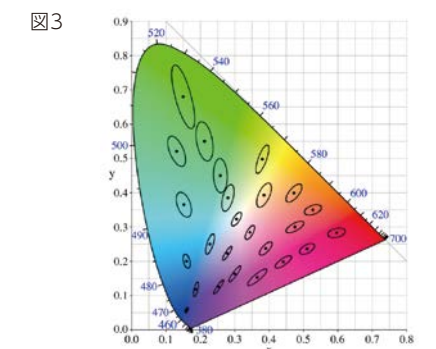
CIE(国際照明委員会)は長い間、RGB三原色のバランスだけで色を表現できると苦心していた。三原色説と言われており、これをまとめたのがヤングで、発展的に完成させたのがヘルムホルツなので、ヤング-ヘルムホルツ説と呼ぶ。これに対して、GとR、BlueとY、BlackとWの三種類の反対色の組み合わせが影響して色を感じるとヘリングは考え、これを反対色説という。具体的にはG-R物質、Blue-Y物質、Black-W物質で色を感じることができると考えた。つまり特定の波長に応じて同化(化合物が合成)されたり、異化(分解)されたりして微妙な色まで識別できるとしている。G、Blue、Black側が同化、R、Y、W側が異化である。

「どちらが正しいか?」長いこと論争されたのだが、現在では網膜レベルでは三原色説、それ以降の色覚は反対色説というように段階的に考えられている。イメージとしては、物理センサー(錐体)は三原色だが、その後人間の心(実際には脳)にセンサーからの信号(三原色的)が入り、心で色情報(反対色的)に変換されるとすれば分かりやすいと思う。CIEも反対色説的な考え方を取り入れ、急速にLabが一般的になっていく。Labは、色空間を地球に例えると地軸に当たるのがL値で、赤道面の断面にa(R-G)軸とb(Y-Blue)軸の数値で表現する。中心に近いほど彩度が低くて無彩色になり、中心は完全にグレイになる(図1)。円周方向が色相を表す。L*a*b*の3つの数値で色が決まり、これは世界中どこでも同じ色を表す。



色の違いを表す色差ΔEは、CIEが1976年にL*a*b*色空間上の2点間の距離で表すと規定した。現在、一般的に使われるのはこの色差式だ(図2:単なるユークリッド

$$\Delta E_{ab}^* = \sqrt{(L_2^* - L_1^*)^2 + (a_2^* - a_1^*)^2 + (b_2^* - b_1^*)^2}$$



距離)。しかし、上の色弁別域の図3にあるように、人間の目の感度はすべての色について同じではない。この図で、小さい楕円の中の色は人間が差を区別できない領域だ。注意してほしいのは、中心近くのグレイは楕円が小さく、また明度が高くなると肌色になるオレンジ部分でも楕円が詰まった形になっている点だ。すなわちこの部分は差に対する感度が高いことを表している。従って同じΔE値でも色によって人間の目にはかなり違って感じられる。これを俗にマクアダム楕円と呼ぶ。

そこで、CIEは2000年に人間の目の特性を式に組み込む修正を行った。正確には1994年に一回改訂を行い、この時の不具合を再度修正し直したのがΔE2000で、ΔE00と表記する。従来のΔEとΔE00とでは、かなり数値が異なるので、どちらで表現しているのか注意が必要だ。似通った値のΔE値でも、人肌、グレイは差が分かりやすいのに、金赤のように彩度の高い色は差が分かりにくくなっている。これに対してΔE00は、見た目の差に近い感じの数値になっている。また、一般的にΔE00のほうが、数字が小さくなるので、どちらで表示しているかに気をつける必要がある。参考程度にその色差の計算式も提示しておく。図4がΔE94で図5がΔE00である。現在はまだまだΔEが主流だが、これからはJapan ColorデジタルのようにΔE00に移っていくのは間違いない。

$$\Delta E_{94}^* = \sqrt{\left(\frac{\Delta L^*}{k_L S_L}\right)^2 + \left(\frac{\Delta C^*_{ab}}{k_C S_C}\right)^2 + \left(\frac{\Delta H^*_{ab}}{k_H S_H}\right)^2}$$

$$\Delta E_{00}^* = \sqrt{\left(\frac{\Delta L'}{k_L S_L}\right)^2 + \left(\frac{\Delta C'}{k_C S_C}\right)^2 + \left(\frac{\Delta H'}{k_H S_H}\right)^2} + R_T \frac{\Delta C'}{k_C S_C} \frac{\Delta H'}{k_H S_H}$$

私とマラソン

株式会社研文社 鈴木 みゆき(北親支部)

司の方や同僚がいて話が盛り上がるようになりました。尼崎市政100周年イベントでハーフマラソンが行われることを聞き、我が社の尼崎工場前がコースになっていることから有志で出場。会社からの応援のポスターなど作成してもらいました。

初めてのフルマラソン完走



2015年には念願の初フル出場が叶って、大阪マラソンで完走。今では4時間以内でゴールすることもあります。スタート前の不安と緊張感。完走後の達成感、乾杯のビールの美味しいこと。走りながら人生を振り返ることも……。皆さんも一度、マラソンをしてみてはどうですか？ 私の年齢？ それは秘密です。

4時間切り完走の時



私は子供の頃から走ることが好きで、運動会のリレー選手にも選ばれていましたが、学生時代に陸上部に入部するわけはありませんでした。美容? と健康のためスポーツジムのランニングマシーンで走っていた数年前のある日、新聞で大阪市民ハーフマラソン(今の大阪国際ハーフマラソン)の記事を見つけ、開催が誕生日でもあったことから記念挑戦し、完走したのです。走行中はただ無我夢中で無心状態、何とも言えない爽快感、これがマラソンに魅せられた理由です。

あまがすきハーフマラソン応援ポスター



あまがすきハーフマラソン打上げ



それから5年後、久しぶりにハーフマラソンに参加。その頃からマラソンブームがやってきました。私の夢は大胆にもホノルルマラソンを完走したいと思うように…。だけどハーフは走れてもフルは未知の世界。まずは申し込みをと思っても落選続き。社内でそんな話をしていると、結構マラソンをしている上

好きこそモノの
上手なれ

趣味人日記

第六十弾

知ってはしまっか大阪 ⑧

南北朝時代
楠木正成・正行
のヒーロー

株式会社 松村善進堂 松村 英二

大阪の歴史を調べていますと後醍醐天皇を奉じて中世に活躍した武将楠木正成・正行父子がクローズアップされてきます。今回この正成父子の伝記と戦いぶりを紹介いたします。楠木正成は永仁2年(1294)河内の国赤坂水分(大阪府千早赤阪村)で生まれ、後醍醐天皇のお召しにより倒幕の計画に参加します。当時の鎌倉幕府は源頼朝が正治元年(1199)に死去のあと、北条一族が執権を握り、横暴をきわめたためこれに反発する後醍醐天皇は、この鎌倉幕府の打倒を計画します。しかしこれが事前に幕府に漏れ計画が失敗、京を脱出し笠置山に行宮を設けてこもりす。

元弘元年(1331)10月、後醍醐天皇に倒幕の命を受けた正成は赤坂の城にこもり拳兵の旗を揚げます。これに対し幕府軍は貧弱な赤坂城の守りを侮り油断。正成軍は幕府軍に対して小勢で山陰からのゲリラ戦術や城からの岩石落とし、熱湯攻撃などの奇策を用いてそれまでになかった神出鬼没の戦法で大軍勢の幕府軍を翻弄します。しかし正成の奮闘にもかかわらず赤坂城は急ごしら

えの城であったため十分な食料を蓄えておらず幕府軍の兵糧攻めに耐えられなかったと『太平記』は記しています。

この時、正成は城内に大きな穴を掘り、これに敵兵の遺体を入れて城ごと火を放ち自身が死んだように見せかけ雨が激しく降りしきる夜、次の合戦で勝機を得ようと落ち延びていき、この後10カ月にわたって姿を消し行方をくらまします。しかしこの赤坂城での交戦中に、笠置山の後醍醐天皇は捕らえられ隠岐に流され「元弘の変」と呼ばれた後醍醐天皇による倒幕活動は収束を迎えます。

ただ、この時点では倒幕の中心となる楠木正成や護良親王(後醍醐天皇の嫡子)はいまだ行方不明で、後に両人が再び大きな戦乱を巻き起こし鎌倉幕府の崩壊を引き起こすのです。

再起をかけ正成が最初に取り組んだのが、前年幕府軍に攻め落とされた赤坂城の奪回です。『太平記』には「幕府より赤坂城を与えられた紀州の湯浅定佛は、兵糧が乏しく紀州湯浅から食料を運ばせた。正成は

その一団を襲い、人夫と自身の軍勢を入れ替え城中に入り込むことに成功し、城内に入った軍勢は兵糧の俵に隠しておいた武器を手に取り闘の声を揚げた。城内の湯浅勢は戦うことなく降伏した」と記されています。

赤坂城を奪還した楠木勢はこの合戦で勢いを得、千早城に立てこもり幕府の攻撃に奇策を講じて対峙、ついに5カ月に及ぶ幕府軍との千早城合戦は楠木勢の勝利となります。時はほぼ同時期、後醍醐天皇のために関東で兵を挙げた新田義貞と足利尊氏の軍勢は鎌倉幕府を攻め北条一門は滅びます。

これらの戦いの恩賞に不服を唱えた足利尊氏に後醍醐天皇は正成に尊氏討伐を命じます。正成は和睦を提案しますが却下され「義を重んじ、死を恐れぬは忠臣勇士の望むところだ」と答え、決戦の地、兵庫湊川へと駒を進めました。死を覚悟した正成は摂津国の桜井の駅(大阪府三島郡島本町)で供を望む11才の嫡子正行に「今後足利尊氏の天下になるだろうが命を賭して正義を貫け」と遺言を残し河内に返しています。

延元元年(1336)5月27日、正成、新田義貞は700騎の味方と足利勢2万との戦いが始まります。正成、義貞の両軍の前に続々と投入される軍勢を相手に奮闘を続けますが精も根も尽き果てた正成は湊川の民家へ入り自害をします。

その後、楠木正成の嫡男、正行嘉

暦元年1326生は幼少より武芸を身につけ父正成の遺志を継ぎ後醍醐天皇に奉じて、正平3年(1348)紀伊で兵を起し河内から摂津の住吉天王寺で幕府軍と戦い軍略にたけた戦術で快進撃を続け、その正行の猛威に焦りを感じた足利尊氏は幕府軍を河内の東条(大阪府四條畷市)に出兵させ合戦となり、大激戦の末正行と弟の正時はこの「四條畷の戦い」に敗れ討ち死にします。

時代は移り楠木父子は明治維新の尊王思想の模範とされ、南朝正統論が謳われて正成は大楠公として神戸市湊川神社で祀られています。

正行は小楠公と呼ばれ明治23年(1890)終焉の地の地元有志により正行を主祭神として楠木一族を祀る「四條畷神社」が創建され、四條畷市の飯盛山山頂に銅像が建立されています。(参考…戎光祥出版(株)シリーズ楠木正成・正行より)



河内長野市観心寺境内 楠木正成銅像

(イラスト筆者)

【原稿募集中!】過去の栄光、今夢中になっていること、何でもOK! 趣味や特技、資格への挑戦など、ぜひお寄せください。腕前は問いません。

企画から美術印刷まで—— 化粧品、医薬品メーカーとタイアップして
デザインからパッケージまで 高級美術印刷を一括受注製造
個性のある付加価値の高い製品創りを
行っています

●化粧品、医薬品などのパッケージ・ラベル・能書・説明書・ディスプレイ・カレンダー・
ポスター・カタログ・チラシ・パンフレット・リーフレット・その他美術印刷

時代の感性を包む
岡本印刷株式会社

本社・工場
〒582-0027 大阪府柏原市円明町1000-29
TEL072(976)0861(代) FAX072(977)7079
営業統括本部
〒582-0027 大阪府柏原市円明町1000-29
TEL072(978)1160 FAX072(976)3735

東京営業所
〒135-0061 東京都江東区豊洲3-5-3-C-1108
TEL03(6221)0085(代) FAX03(5534)9097
浜松町営業所
〒105-0013 東京都港区浜松町2-12-9 倉田ビル2F
TEL03(5733)2577 FAX03(5733)2578

無料! 各種相談のご案内
大阪印刷会館にて開催 **予約制**

労務相談
労務顧問の中尾文彦先生にご相談ください。
7/5(木)、7/20(金)、8/3(金)、8/24(金)
申込締切:開催日の1週間前

税務相談
税務顧問の森田昌宏先生にご相談ください。
7/13(金)、8/10(金)、9/14(金)
申込締切:開催日の2日前

法律相談
法律顧問の佐古祐二先生にご相談ください。
6/20(水)、7/25(水)、8/22(水)
申込締切:開催日の2日前

お申し込み・お問い合わせ 大印工組事務局 TEL.06-6353-3035 info@osaka-pia.or.jp

紙 **KAMIX**
PAPER SOLUTION COMPANY

いつでも、どこでも、断裁品でも、即納が可能

- 毎週土曜日営業 (15時まで)
- 尼崎と高井田の2拠点体制 (断裁機6台、トラック9台)
- トップクラスの在庫量と豊富な端紙対応品

紙を活かした多彩な商品やサービスもご提供

- 多種多様な印刷、加工、デザインの外注手配
- 極小2次元コード印刷 (音声ペン教材、真贋判定)
- 小ロットのアルバム上製本、バインダー製本

2016年10月1日より、株式会社宗次と乾紙業株式会社は合併し、
KAMIX 株式会社(カミックス)として新たにスタートいたしました。

尼崎支店: 〒660-0828 兵庫県尼崎市東大物町2-1-21
TEL: 06-6482-2701 / FAX: 06-6482-2706

高井田支店: 〒577-0066 大阪府東大阪市高井田本通6-2-10
TEL: 06-6785-1036 / FAX: 06-6785-1039

まもる × つなげる × かなえる

<http://www.kpn.co.jp/>

KYODO PRINTING NISHINOH 共同印刷西日本株式会社

〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町2-1-2 沢の鶴ビル
TEL.06-6203-1588(代)

木とともに未来を拓く

木とともに未来を拓く総合バイオマス企業として、
これまでにない新たな価値を創造し続け、真に豊かな暮らしと
文化の発展に貢献します。

日本製紙株式会社
東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ 〒101-0062 TEL.03-6665-1111
www.nipponpapergroup.com

こだわりをカタチにする印刷会社 **THINK PRINT**
パッケージ印刷・UVオフセット印刷・商業印刷

安定品質を目指して
GICS製枚葉インライン
品質検査装置を導入!!

www.sakudo.co.jp

作道印刷株式会社 TEL.072-963-6339
〒578-0921 大阪府東大阪市水走1-12-20 FAX.072-963-4013

全日本印刷工業組合連合会

会員限定 キャンペーン特別販売

～有機溶剤による健康被害から社員を守るために～

VOC濃度が一定レベルを超えると、
メッセージでお知らせします。

印刷機やインキドクター、廃ウエス容器等から放散
される揮発性有機化合物(VOC)を、超高感度セン
サで監視。VOC濃度が一定レベルを超えるとメッ
セージでお知らせします。

**オフセット印刷工場用
VOC警報器 XH-981G**

定価 48,000円のところ
特別価格 25,000円(税別)

グリーンプリンティング
資機材認定品

著名営業案内			
(順不同)			
グラフィックアーツ大阪(株)	大阪印刷工業(株)	松 本 印 刷(株)	(株)NPCコーポレーション
東大阪市菱屋西6-2-23 TEL.6789-1001 FAX.6789-1009	八尾市若林町2-114 TEL.072-949-3777 FAX.072-949-6843	中央区上町1-15-36 TEL.6762-9151 FAX.6762-7292	北区天満1-9-19 TEL.6351-7271 FAX.6352-7479
岩 岡 印 刷(株)	昌 和 印 刷(株)	株式会社 サンセイ 四ツ橋オフィス 〒550-0015 大阪市西区南堀江1-1-14 四ツ橋中壘ビル6階 TEL(06)6532-8811 www.sansei-int.co.jp	寿 印 刷(株)
住之江区中加賀屋4-2-10 TEL.6685-5221 FAX.6685-5634	平野区瓜破南2-4-138 TEL.6707-1051 FAX.6790-4072		西淀川区歌島1-4-4 TEL.6471-3434 FAX.6472-9840
青 葉 印 刷(株)	富士精版印刷(株)	(株)ケーエスアイ	白石封筒工業(株)
都島区中野町2-10-11 TEL.6351-5428 FAX.6351-5299	淀川区西宮原2-4-33 TEL.6394-1181 FAX.6394-1199	西成区南津守7-15-16 TEL.6652-8000 FAX.6652-8894	東大阪市高井田中4-1-22 TEL.6789-0018 FAX.6789-0028
キハラ工芸(株)	ウ エ ノ (株)	ブラザー印刷(株)	(株)一 心 社
中央区内淡路町2-1-10 TEL.6943-7955 FAX.6943-7958	淀川区西中島7-4-17 TEL.6301-1555 FAX.6301-1557	東成区深江南2-8-35 TEL.6972-7781 FAX.6981-0553	天王寺区大道1-14-15 TEL.6771-1121 FAX.6772-6970
邨田印刷紙器(株)	サン美術印刷(株)	大 兼 印 刷(株)	(株)美 生 社
福島区鷺洲2-5-30 TEL.6451-1051 FAX.6451-3386	東成区東今里2-15-30 TEL.6976-0231 FAX.6978-2807	天王寺区清水谷町15-20 TEL.6762-4131 FAX.6762-5815	西成区出城1-7-4 TEL.6647-8555 FAX.6647-3176
カキモト化工(株)	レスター工業(株)	大 興 印 刷(株)	(株)フリーテック
門真市月出町9-10 TEL.6901-3821 FAX.6905-9248	中央区糸屋町2-3-2 TEL.6941-8572 FAX.6941-0781	大阪市中央区常盤町1-2-13 TEL.4794-0086 FAX.4794-0087 神戸ポートアイランド工場 神戸市中央区港島南町4-6-3 TEL.078-303-3660 FAX.078-303-3669	天王寺区寺田町1-3-8 TEL.6772-3300 FAX.6772-6424

【俳句】
春の宵
春の宵誰に電話を架けようか
春の宵我が人生や印刷屋
春の宵商いやめて長生きを
雨止んで若葉の風のゴルフかな
雨止んで明るき空や若葉風
傘さして朝の往来若葉雨

平成二十九年五月
石川 ただし

大印工組元理事長 富士精版印刷(株)会長
全国中小企業団体中央会元会長
石川 忠

INFORMATION

【新入会員】
(有)サンエスタイプ印刷(東支部)野村紀幸 代表取締役
〒536-0007 大阪市城東区成育2-12-4
TEL:06-6930-2466 FAX:06-6930-2467

【移 転】
(株)エム・ティ(東大阪支部)平成30年4月1日から以下に移転
〒578-0935 東大阪市若江東町6-8-3
TEL:06-4308-5226 FAX:06-4308-5227

【代表者変更】
三楽紙工(株)(北支部)新社長に杉山喜久尚氏が就任。
(株)天理時報社大阪支社(なにわ支部)新社長に前川誠司氏が就任。

【訃 報】
中川敦子氏(北支部)(株)ジェイビーエフサプライ 代表者のご母堂
平成30年3月7日死去。83歳。
長谷川清保氏(北支部)(株)長谷川印刷所 代表者のご尊父
平成30年3月21日死去。87歳。
川畑清勝氏(北支部)相互ビジネスフォーム(株) 代表者のご尊父
平成30年4月26日死去。79歳。

TRADE MARK

月印紙製品

株式会社 ヤマガタ

本社：大阪市中央区内本町1丁目1番1号
TEL：06-6941-3171 (代表)

札幌・新潟・長野・東京・静岡・名古屋
京都・大阪・神戸・岡山・広島・福岡
工場/富田林・越谷 配送センター/大阪

http:www.le-yamagata.com

月印紙製品 検索

heart

人から人へ心を伝えるハート紙製品

・グリーン購入法適合封筒
・環境配慮型製品
・名 刺 ・封 筒
・は が き ・カード
・賞 状 ・カレンダー

デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております

ハート 株式会社

URL : www.heart-group.co.jp

ISO 9001
FSC
ISO 14001
P
FSC® C016886
EAS 50062
FM 75977

SCREEN

ワークフローRIP
国内シェア No.1

EQUIOS

Trueflow、そしてEQUIOSで培った、業界随一の圧倒的なノウハウ、実績、信頼。
選ばれる理由があります。

株式会社メディアテクノロジー ジャパン 大阪支店/06(6531)0333
〒550-0011 大阪府大阪市西区阿波座二丁目1-1 大阪本町西第一ビルディング5階

食品包装紙のお悩みも即解決！ 特許出願済み

におわなインキ®
インキ臭を抑えた印刷です

印刷インキと資材の都インキ株式会社
www.miyakoink.co.jp

【本社・工場】 〒538-0044 大阪市鶴見区放出東 1-7-13 TEL 06-6961-0101 FAX 06-6961-0303
【東京支店】 〒135-0048 東京都江東区門前仲町 1-2-4 TEL 03-3641-5501 FAX 03-3641-5966

桃む

KOBUNDO

印刷機材の総合商社 株式会社 光文堂

本店/〒460-0022 名古屋市中区金山二丁目15番18号 TEL 052 (331) 4111 (代)

大阪支店 〒577-0013 大阪府東大阪市長田中4丁目4番22号
TEL 06-6746-7711
FAX 06-6746-7715

わたしたちは
大阪観光を応援しています！

大阪観光局公式キャラクター
大阪観光サポーター
Osaka Bob

Osaka Bobオフィシャルサイト
スタンプ
Osaka Bob

総合印刷会社
株式会社 高速オフセット

〒530-0001 大阪市北区梅田3丁目4番5号(毎日新聞ビル6階)
TEL(06)6346-2800 / FAX(06)6346-8848
URL http://www.kousoku-offset.co.jp

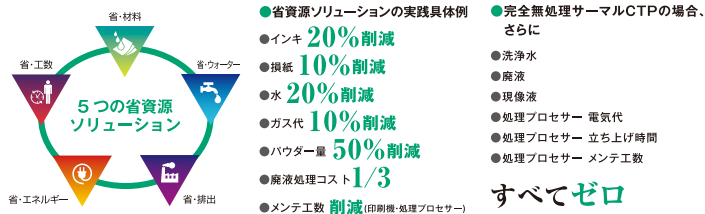


成長は、「省資源」から。

FUJIFILM
Value from Innovation

もっと強く、もっと付加価値の高い
印刷ビジネスを実現するために
富士フイルムは提案します—— 成長は、「省資源」から。
材料・工数・水・エネルギー・排出、
これまでの「コスト」を減らし利益に還元。
製版・印刷工程を軸にした、
独自のソリューション「FUJIFILM SUPERIA」が
あなたの会社をどこよりも強いものへ変えていきます。

**FFGSは、戦略的『省資源』で、
トータルコストダウンを支援いたします。**



「減らす」がつくる、クオリティ

FUJIFILM
SUPERIA

富士フイルム グローバル グラフィック システムズ株式会社 大阪支社 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町四丁目1番3号 大阪センタービル 06(4704)8401 [ホームページ](http://ffgs.fujifilm.co.jp) http://ffgs.fujifilm.co.jp



表現力は、想像力を超えて。

オンデマンドで、メタリックの世界へ。

業界初*、1パス6色プリントエンジンが、魅力的で訴求力に優れたメタリックカラーを、オンデマンドでスピーディーに実現します。ゴールド、シルバー、ホワイト、クリアーの特殊トナーから最大2色を選択し、CMYKトナーを組み合わせることで、多彩な印刷表現を実現。プリントビジネスの可能性をより鮮やかに広げます。
*乾式電子写真方式。2017年10月現在。

イリデッセ プロダクション プレス
Iridesse™ Production Press



写真はオプション装着時

富士ゼロックス株式会社 www.fujixerox.co.jp/ Xerox、Xerox ロゴ、および Fuji Xerox ロゴは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。
富士ゼロックス大阪株式会社 www.fujixerox.co.jp/osx/ 〒541-0042 大阪市中央区今橋2-5-8 TEL 06-6205-3001

FUJI XEROX

NEW LITHRONE G26/G29 & H-UV Innovative Curing System **KOMORI**
菊半裁・菊半裁寸延オフセット枚葉印刷機 革新的UV乾燥システム

次のビジネスステージへの戦略パートナー

新たなフォルムに先進機能を搭載

最高印刷速度16,500回転、厚紙にも高速安定性を発揮。近年高まっているUV印刷※にもベストマッチの高品位印刷を可能にします。さらに、最新の各種システムや自動化装置を搭載することで、さらなるショートメイクレディーとトータルリードタイムの削減を実現し、多種多様な高付加価値印刷にも柔軟に対応します。リスロン G26/G29 は、成熟した市場の中で、お客様の利益に直結する「時間コスト」「損紙削減」「付加価値の創出」に大きく貢献し、次のビジネスステージへの戦略パートナーとして真価を発揮します。”H-UV”を搭載することにより、その速乾性とパウダーレス性能が、短納期と幅広い原反への対応に大きな効果をもたらし、商業印刷分野に大きく貢献します。

※UV 印刷: H-UV / H-UV L (LED)、UV に対応



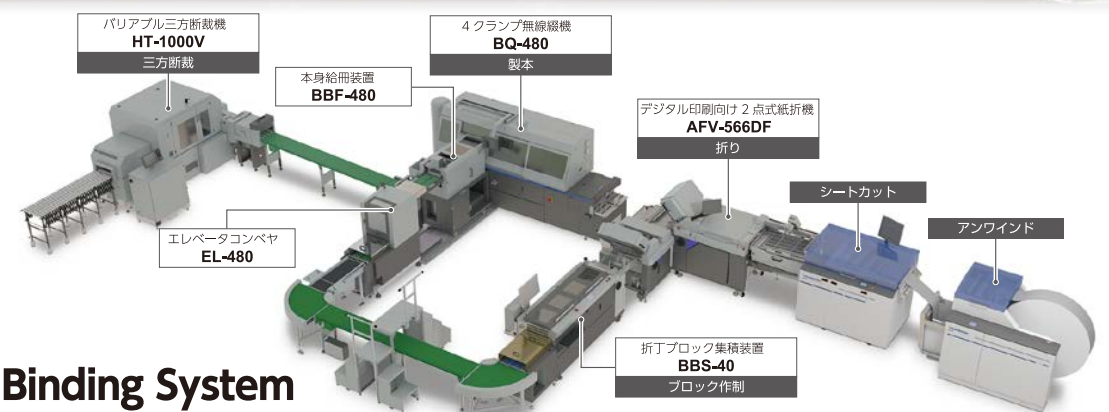
写真のモデルはオプション仕様を含んでいます。

MADE IN JAPAN WITH STATE-OF-THE-ART TECHNOLOGY

www.komori.com 株式会社 小森コーポレーション 本 社 〒130-8666 東京都墨田区吾妻橋 3-11-1 TEL.03-5608-7806
大阪支社 〒536-0016 大阪市城東区蒲生 2-11-3 TEL.06-6939-3051

Horizon
Change the focus

「理屈」で考えるワークフロー、
ポストプレスにフォーカスしてみませんか



Smart Binding System
デジタル印刷向け書籍製本システム

ロール紙対応で、仕上がりサイズに合わせた効率的な面付けを可能とする中小ロット向け製本システムです。

www.horizon.co.jp

株式会社 **ホリゾン東テック**

【本 社】〒132-8562 東京都江戸川区松江5-10-9 TEL.03(3652)7631 (代) FAX.03(3652)8083
【東北営業所】〒984-0002 仙台市若林区御町東1-7-31 TEL.022(782)2821 (代) FAX.022(782)3068

【システムデザイン営業部】〒101-0031 東京都千代田区東神田2-4-5 東神田堀商ビル5F TEL.03(3863)5361 (代) FAX.03(3863)5360

株式会社 **ホリゾン西コンサル**

【本 社】〒601-8206 京都市南区久世大蔵町510 TEL.075(933)3060 (代) FAX.075(933)4025
【九州営業所】〒813-0034 福岡市東区多の津4-12-17 TEL.092(626)8111 (代) FAX.092(626)8112

印刷に関することで悩んだら 一度プリントビズに ご相談ください

印刷と向き合い続けて約五十年。
品質とともに、お客様が印刷において何を求め
られているのか、何に困られているのかを考え
てきました。
様々な難しい案件にも、お応えしてきた知識と
経験をフル活用し、全力でお手伝いいたします。
ひとりで悩まず、ぜひ一度プリントビズにご相談ください。



【ずっと安心。ぐっと満足。】

PrintBiz プリントビズ
Powered by 北東工業株式会社



Assist Your Potential

— 技術力と創造力で、あなたの可能性を支援する —

日ごとに厳しさを増す、短納期ニーズや品質管理要求に応える印刷の現場。
RMGTの自動化・省力化技術は人を助け、時間と労力を費やす作業を代行
します。そこで生まれる余力こそ、創造性を発揮するエネルギー。

RMGTは、技術力と創造力で、印刷会社それぞれが強みを発揮できるように、
アシストしていきます。

そして、人が中心になって機械や技術を使いこなす世界を目指します。



RMGT 940ST-4
LED-UV、印刷品質管理システム PQS-D(I+C) 搭載



ともに、世界へ彩りを。

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社

西日本支社 〒569-1135 大阪府高槻市今城町 24-12 TEL 072-685-1171

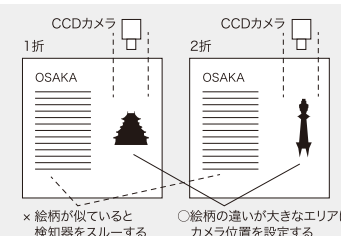
<http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

『品質管理 365 日』第 6 集公開中 トラブル 0 へ本気で戦う印刷会社

— 事故はかくすな。正直に報告し、原因を追究せよ — (石川 忠)

中綴じ製本で乱丁が発生

定数不足でラインアウトされた刷本を再利用する際に、鞍に寄せ間違えた
のが原因。乱丁検知器のCCDカメラも、ほぼ同じ柄の部分にカメラ位置を
設定していたため乱丁を検知できなかった。カメラは絵柄の異なる部分に
設定すること。(本書92ページ)



× 絵柄が似ていると検知器をスルーする
○ 絵柄の違いが大きなエリアにカメラ位置を設定する

PC・スマートフォン・タブレットでもご覧いただけます。



品質管理365日 第6集

検索



http://www.fujiseihan.co.jp/ebook/qc365days_no6/

工場見学随時受付中。
新入社員研修にもご利用ください。
お申し込みは下記まで。
06-6394-1182 (管理部)



大阪府品質管理推進認定企業

富士精版印刷株式会社



本社 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目4番33号
東京支店 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3丁目12番10号 神田竹尾ビル2階

TEL.(06)6394-1181(代)
TEL.(03)3518-8188

<http://www.fujiseihan.co.jp>

RICOH Pro C7110s/C7110/C7100s

ホワイト&クリア印刷対応

最大360g/m²の厚紙印刷対応

330.2×700mm長尺印刷対応

レザックや封筒など様々な用紙への対応力UP

RICOH
imagine. change.



ビジネスを変革する表現力

Value White & Clear

PRINTING INNOVATION CENTER KANSAI

プリンティングイノベーションセンター関西

大阪市中央区農人橋1-4-34 信金中央金庫ビル10F

谷町4丁目にオンデマンド専門
ショールームを構えております。

データ・紙の
持ち込みOK!

ご来場の際は、ご予約をお願いします。
プリンティングイノベーションセンター関西
TEL 06-4790-6702



POD SUCCESS

https://www.ricoh.co.jp/pp/pod/pro_c/case/

様々なオンデマンド活用事例を
ご紹介しています。



リコージャパン株式会社(本社) 所在地: 〒105-8503 東京都港区芝3-8-2 芝公園ファーストビル TEL: 03-6837-8800 FAX: 03-6673-4546